

103rd 日本選手権 混成競技

十種競技 右代 V2(8度目)
七種競技 山崎 V2

花束プレゼンター
共催:加藤久雄 長野市長



第36回長野県小学生陸上競技大会 男女混合4×100m 表彰(松本平、6/23) 写真提供:©Nsports

目 次

- ② 荻原会長・理事長挨拶
- ③ 2019年度 長野陸協Staff一覧
- ④ 新役員挨拶
- ⑥ 長野マラソン、SBC市町村対抗駅伝
- ⑦ 日本選手権混成競技
- ⑧ 北信越高校
- ⑨ 県中学総体、通信陸上競技大会
- ⑩ 県小学生、県選手権大会

- ① トピックス
- ⑬ 寄稿、主要大会結果一覧
- ⑭ 長野陸協へのご協賛一覧
- ⑮ 長野陸協会議録
- ⑯ 長野陸協からのお知らせ
- ⑰ 全国小学生交流大会選手団
- ⑱ ユニバーシアード県内関係結果
- ⑲ 長野陸協からのお願い他



三期目の会長 選任あいさつ

会長(代表理事) 萩原 清

平素より長野陸上競技協会の事業及び諸活動に対しご理解ご協力を賜り感謝申し上げます。

三期目の会長職に選任され、引き続き、本県の陸上競技界の発展のために努めてまいります。

既に 3 月の伊那市で開催された高校駅伝、また 4 月の長野マラソンをはじめ 2019 年度前半の事業が実施されましたが、役員の皆様、審判員やボランティア並びに警察をはじめとした関係機関に大変お世話になっていることに深く敬意を申し上げます。

新しい令和の時代に変わる中で、来年は東京オリンピック・パラリンピックが開催されますが、今年は選手選考をはじめ大会に向けての準備が進みます。また、2027 年長野国体に対しても開閉会式会場の整備促進や選手育成強化を促進する必要があります。

そのような状況において、関係上部団体と連携を取り積極的な事業を展開してまいりますのでよろしくお願い申し上げます。



課題山積

理事長(代表理事) 内山 了治

あっという間に 4 年間の過ぎ去りました。これまでのご指導ご協力に心から感謝申し上げます。これからの 2 年間は、ラストスパートとして、国体を控え次の方にスムーズにバトンパスできる様に進めたいと思います。

長野陸協として、協会運営、競技会運営、競技力向上(普及)の大きな 3 本柱があります。協会運営は、

法律と県陸協定款・諸規程に則り行う必要がありますが、これらの難しさを痛感し、これらを解決するには事務局の安定と充実・機能化が必要です。競技会運営は青柳競技運営委員長を中心に日本混成、全日本中学などの開催により、3 つのフレンドリーを合い言葉に運営が安定してきたと思われます。さらに、葛城新副理事長を中心に安全で盛り上がる競技会を目指し、同時に、審判員の省力化を実現できる試み等課題解決に取り組んでいただきます。競技力向上は最大の課題です。横打新普及強化委員長に、各部の連携の再確認と機能化を託しています。2027 年国体での種目別優勝は悲願ですが、優勝要件の 120~150 点(=参加競技者 29 名が一人平均 4~5 点)を獲得することは並大抵なことではありません。また、障がい者スポーツ大会に向けての取り組みも必要となります。

話は変わりますが、6 月 29 日 G20 大阪サミットの公式サイドイベントとして、女性のエンパワーメントに関する首脳特別イベントが開催され、各国首脳の自国の取り組みをまとめたプレスリリースもありました。日本の基本的な考え方は「女性の力」は、社会において活かされていらない最大の潜在力で、これを最大限発揮できるようにすることが、社会全体に活力をもたらし、成長を支えていく上で不可欠です。」というのですが、陸協においても同等のことが言えると思います。他県の競技場では授乳室を備えているところもあり、一時的な保育室なども設けて、少しでも多くの女性が競技会に係わっていただける改革も必要です。

また、長時間に及ぶ競技会、連続する競技会による審判員の疲労蓄積や加重業務対策も緊急の課題です。多岐に渡りますが、微力ながら努力する所存ですので、ご協力をお願い申し上げます。

組織改革 長野陸協は、3 月の評議員会において定款の改定を行った。主な内容は、まず、**(1) 4 地区の陸上競技協会の位置づけ**である。これまでは 4 地区陸協は定款上明記されておらず、その下部組織の支部陸協のみが位置づけられていた。今回の改定で、支部も定款からは削除(定款に位置づけると各支部等の連結決算も必要となるなど)し、定款細則を新たに定め、地区陸協と支部陸協を明記した。次に、**(2) 「全体協議会」の廃止**。これは法人化移行期に必要とされ設置されたもので、法人化後 7 年が経過し、その役割を終えたと判断されたものである。各地区や支部と長野陸協との情報伝達等は、会議内容をきめ細かく各支部総務部長に伝達すること、4 地区会長・理事長が中心となりその地区を活性化すること、全体の理事数を増やし、地区選出の理事を明確にする

ことなどにより、業務を軽減し全体協議会以上の効果を得ようとするものである。その他、**(3) 評議員選定委員会の設置**(従来は評議員は評議員会で選定していた)、**役員選定**および**人事特別委員会**の設置、**(4) 外部評議員と外部監事の導入**、(5) 名誉役員として**「名誉副会長」の新設**、(6) 各委員会委員長と部長は、**原則として**理事が就任すること、などである。

新体制のメンバーは次ページのとおり。定款、細則等は、2019 年度要覧でご確認をお願いします。また、これらの改選期の情報を掲載するため、要覧の発行が遅れました。お詫び申し上げます。

- ・会員外評議員 丸山 善啓氏(テレビ信州事業局長)
- ・会員外監事 山崎 喜美男氏(元松本信用金庫)
- ・名誉副会長 伊藤利博氏、城田忠承氏

(以上 文責 理事長)

2019年度 長野陸上競技協会 Staff 一覧(敬称略)

評議員 丸山 善啓(テレビ信州事業局長)、南信:大坪 章男、堀 晃、中信:山岸 彰、中原 信一

北信:小林 靖志、三條 俊彦、東信:富松 健夫、上原 羊二、協力団体:百瀬 貴(高体連・辰野高校教頭)

長野陸協役員(理事30名、監事3名)				名誉役員			
役 員	氏 名	所 属	長野陸協担当	名誉副会長	伊藤 利博	城田 忠承	
代表理事	萩原 清	長野県議会議員	会 長	顧 問	小澤 虎雄	酒井 譽	赤羽 福次郎
代表理事	内山 了治	長野高専	理事長		千代 馨脩	細田 紀一	下川 泰秀
理事	浦野 義忠		副会長・会長代行	参 与	宮坂 繁	米山 正敏	林 嘉久夫
理事	遠山 正洋		副会長		林 甲市	高野 正己	北原 勲
理事	小松 茂美	松本大学	副会長		藤森 茂幸	唐澤 君雄	大竹 義雄
理事	由井 正巳		副会長		石坂 克彦		
業務執行理事	葛城 光一	丸ノ内企画	副理事長	理事以外の委員長・部長			
業務執行理事	青山 陸生		副理事長	医事委員長・医事部長	横井 謙太	信州上田医療センター	
業務執行理事	玉城 良二	長野東高校	副理事長	施設用器具委員長	名取 充	洗馬小学校	
業務執行理事	有賀 大成	篠ノ井高校	副理事長	庶務部長	足立 洋美	裾花中学校	
理事	小林 至	飯山高校	総務委員長	経理部長	小川 裕樹	長野高専	
理事	芳川 千恵	科野小学校	女性部長	評議員選定・役員選定委員長	下川 泰秀		
理事	青柳 智之	花田養護学校	競技運営委員長	人事委員会委員長	下川 泰秀		
理事	小林 幸太郎	飯山高校	審判部長				
理事	梨子田 昌央	南宮中学校		地区	会長	理事長	
理事	酒井 剛	赤穂中学校	競技部長	南信	遠山 正洋	桐山 勝次	
理事	良波 克也	塩尻志学館高校		中信	木戸岡和孝	青山 陸生	
理事	瀧沢 佳生	(株)クリエイティブヨーコ	記録部長	北信	伊藤 利博	玉城 良二	
理事	横川 佐知雄		道路競技部長	東信	由井 正巳	箕輪 健二	
理事	横打 史雄	岡谷東高校	普及強化委員長	協力団体	会長	副会長	理事長
理事	三代澤 芳男	豊科高校	普及強化会計担当	学 生	小口 正行	三條 俊彦	内山 了治
理事	中津 敦喜	須坂創成高校	強化部長		会長	部長	委員長
理事	跡部 定一	上田第一中学	ジュニア部長	高体連	北村 桂一	藤井 昭一	細田 健司
理事	篠原 克修	茅野アスレチックアカデミー	普及部長	中体連	大日方 博	中川 岳	梨子田 昌央
理事	北島 正孝	芝上建設(株)	駅伝部長	実業団	会長	副会長	副会長
理事	田上 仁		トレーナー部長		小口 眞喜也	松井 正典	杉崎 憲雄
理事	細田 完二			マスターズ	会長	理事長	専務理事
理事	杉崎 憲雄				山岡 清孝	高橋 政幸	百瀬 晶文
理事	細田 健司	上田千曲高校	高体連専門部委員長				
理事	山岡 清孝		マスターズ連盟会長				
監事	山崎 喜美男			長野県代表監督			
監事	宮島 義征			国体:男子 中津 敦喜、女子 名取 和訓			
監事	熊谷 賢二			ジュニアオリンピック:跡部 定一			
他団体等役員				全国小学生交流大会:篠原 克修			
IAAF(国際陸上競技連盟) Technical Officials course-Level I				都道府県対抗駅伝男子:高見澤 勝			
NTO's:玉城 良二、酒井 剛、青柳 智之、横打 史雄				都道府県対抗駅伝女子:玉城 良二			
小林 幸太郎、宮澤 七夕子、榊原 南実				東日本女子駅伝:玉城 良二			
日本陸連競技運営委員会委員・日本陸連JT0's:青柳 智之				事務局			
日本陸連検定員・自転車計測員:赤沼 広志				局 長 小林 至(総務委員長)			
区域技術役員:峯村 修平、池田 圭吾				副会長 浦野 義忠			
東海陸協常務理事:内山 了治				副理事長 玉城 良二			
東海陸協理事:葛城 光一				理事長 内山 了治			
(公財)長野県スポーツ協会評議員:内山 了治				庶務部長 足立 洋美			
同上競技力向上委員会委員長:内山 了治、副委員長:横打 史雄				経理部長 小川 裕樹			
長野マラソン事務局:伊藤 利博				事務員 落合 郁美			
松本マラソン事務局:青山 陸生				小矢沢 周一			
【任 期】				岩吉 はる美			
<評議員4年、監事4年以内> 令和元年5月26日から令和4年度の最終のものに関する定時評議員会終結の時まで。再任を妨げない。				樋口 萌可			
<理 事> 令和元年5月26日から令和2年度の最終のものに関する定時評議員会終結の時まで。再任を妨げない。							

新役員挨拶 (写真は新理事のみ掲載)



会長代行 浦野 義忠

平素は長野陸協のため格別なご支援ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

このたびの役員改選によりまして、令和元年・2年度の会長代行をお引き受けすることになりました。責務の重大さを痛感し身の引き締まる思いでございます。

二巡目の長野国体を見据え、競技運営面と選手強化の両面からそれぞれの役割を持った理事の方々及び各委員会の人々が自分の力量を、精一杯発揮してほしいと思います。

微力ではございますが、会長代行の名に恥じぬ様尽力してまいりたいと思いますので、会員の皆様のご指導とご協力をお願いいたします。

副会長 小松 茂美

この度の役員改選で、副会長という大役を仰せつかりました。第 82 回国民体育大会の長野県開催が内々定し 2027 年の開催に向け準備が本格化する状況の中、長野陸上競技協会の運営に役員として関わるにはあまりにも力不足ではありますが、これまでお世話になってきた長野陸上競技協会に少しでも恩返しができればとの想いも含めまして、微力ながら尽力させていただく所存です。役員の皆様をはじめ、会員の皆様のご支援ご協力を、よろしくお願い申し上げます。

副理事長 有賀 大成

副理事長となりました。なぜ私がという気持ちではありませんが、周りからの推薦と承りました。様々なことで失ってしまった情熱や、ある種の価値観を再び取り戻すことはできるのでしょうか。何かとご迷惑をおかけしますが、自分の出来ることは真摯に取り組まねばならないと考えております。

どうぞよろしくお願い申し上げます。

競技部長 酒井 剛

この度、競技部長を仰せつかりました。これまでは中体連やジュニア部として大変お世話になり、皆様には心より感謝申し上げます。現在、NTOの研修として様々な競技会へ参加させていただいていますが、その都度、多くのことを学ばせていただくと同時に、長野陸協の競技運営のすばらしさも実感しているところです。今はまだエントリーデータを処理する作業に翻弄している日々ですが、これからも競技者、観客、審判が手を携えて作り上げていく競技会を目指して励んでまいります。皆様からのご指導を引き続きよろしくお願い申し上げます。



審判部長 小林 幸太郎

このたび、審判部長を仰せつかることになりました小林幸太郎と申します。これまでは、青柳審判部長のもと審判講習会や審判育成などに力を入れてきました。今後は、競技運営委員長の青柳委員長と連携をとり、長野国体に向けて新規審判員の確保や審判員の育成に今まで通り力を入れていきたいと考えています。微力ながら努力していきたいと思いますので、皆様のご支援ご協力お願い申し上げます。



副会長 遠山 正洋

この度、副会長に選任・選定頂きました。

改めて、責任の重さを実感するとともに、萩原会長の下、長野陸協が一体となり、一般財団法人として、2016 年度のビック大会を乗り越えた実績を踏まえて、これからも責任・信頼ある行動する陸協を目指し、邁進（まいしん）してまいる所存であります。



副会長 由井 正巳

このたび 評議員会にて副会長に選定されました。未熟者ではありますが長野陸上競技協会の充実および発展に少しでも寄与できるよう努力する所存であります。

専門委員会は法制審議委員会を担当する事になりました。過去 4 年委員として会議に参加してきましたので委員の皆様と協力し長野陸上競技協会の定款等全般にわたり検討していく予定です。よろしくをお願いいたします。

副理事長 葛城 光一

この度 5 月の役員改選で「副理事長（競技運営担当）」を仰せつかりました。総務委員長時代には皆様には大変お世話になりました。今後は競技運営の立場で青柳委員長共々皆様にはお世話になります。自分の出来る範囲で県陸協の活動の一躍を担えればと思いますのでよろしくお願い申し上げます。



総務委員長 小林 至

私は中学校時から陸上競技に取り組みましたが、現在もこうして陸上競技に携わることができていへんうれしく思っています。指導者として関わった生徒がその後も陸上競技に取り組み、そして地元長野のために選手や審判員として活躍する姿勢を見て、自分自身も頑張らなければという思いにさせてもらっています。今回、県陸協の総務委員長という役職をお受けすることになりました。本県の陸上競技がさらに注目されるよう力を注いでまいりたいと思います。よろしくお願い申し上げます。

普及強化委員長 横打 史雄

本年度より普及強化委員長を命ぜられました横打史雄と申します。2027 年の国体に向け、また長野県の陸上競技界発展のため、尽力してまいります。強い「チーム長野」を作り上げるために、普及部、ジュニア部、強化部、駅伝部の 4 つの部門が手をとりあい、指導者の情熱と一貫した指導方針を礎に選手を育成していくことが重要であると考えております。何とぞよろしくお願い申し上げます。

普及強化委員会強化部長 中津 敦喜

このたび普及強化委員会強化部長となりました。

強化部のコーチ陣とともに、現在の普及部、ジュニア部、駅伝部と情報交換や指導の連携をとり、さらに新たなタレント発掘や種目のトランスファーにより、8 年後の長野国体で活躍できる選手を育成したいと考えています。

ご理解、ご協力よろしくお願い致します。

**ジュニア部長 跡部 定一**

「長野国体世代を育てる」

2027年8年後…。日本人は17歳位から23歳位にパフォーマンス力を向上させる傾向にあると聞きます。(特に短距離走) そのデータから探ると、長野国体での注目エイジは、今の小中学生ということになります。この機にて大役を仰せつかりました。もとより微力ではありますが、県下各地の力のあるスタッフと共に『TEAM 長野』を合い言葉に、強化事業を計画的に進めて参りたいと思います。

ご支援、ご協力ならびに応援、宜しくお願い致します。

**普及強化会計担当 三代澤 芳男**

この度新たに理事に就任しました。

8年ほど強化部の庶務・会計を担当してきました。

8年後に迫る長野国体に向けて、今まで積み重ねてきてことの更なる積み上げとともに、先を見据えた新たな発想や取り組みも必要になってくると思います。

これまでの経験を生かし、委員長・部長・副部長ともに尽力していきたいと思います。よろしく願いいたします。

**医事委員会委員長・医事部長
横井 謙太**

陸上競技協会医事部長を仰せつかりました、横井謙太と申します。松商学園高等学校陸上競技部出身であります。陸上競技とは大学卒業以来疎遠となっておりました。縁あってこの度、協会の一員として運営に参加させていただけることとなりました。

本業の医師業務とバランスをとりつつではあります。微力ながら長野県の陸上競技の発展に協力していきたいと存じます。何卒よろしくお願い申し上げます。

**中体連担当 梨子田 昌央**

日頃より皆様には、長野県中学校体育連盟陸上競技部の活動に御理解と御協力をいただきまして、心より感謝申し上げます。

中学生の時期は、より多くの生徒に陸上競技に関わってもらうための普及活動と、競技力向上を目指す強化活動との2つの要素が大事な時期となります。一人でも多くの中学生に陸上競技の魅力を伝えられるよう努めてまいります。陸協の皆様、長野県民の皆様には、今後とも大変お世話になりますが、どうぞよろしくお願い致します。

**医事委員会トレーナー部長
田上 仁**

もとより微力ではありますが、大会における選手の皆さんが実力を発揮できるサポートができるように他の部署の皆様とも連携を密にし、メンバー一同協力し合って、安全管理に努めていきたいと思っていますのでご指導ご教示よろしくお願い致します。

**マスターズ連盟 山岡 清孝**

既に「高齢者」と呼ばれていますのに、県陸協理事を拝命し、いささか戸惑いを感じております。

しかし、理事の一員として、皆様にご教授いただきながら、できる限りその業務に従事していく所存です。

また、選出母体がマスターズということもあるので、マスターズ連盟とのパイプの役割も果たしたいと思っています。 よろしく願いいたします。

**高体連担当 良波 克也**

高体連選出の理事となりました良波克也と申します。よろしくお願い致します。例年高体連の諸活動に対しましてご支援・ご協力をいただいている所ですが、特に昨年・一昨年と私が主で担当させていただいた北信越高校合宿におきまして多大なご支援をいただきましたこと、この場を借りて御礼申し上げます。改めて、長野陸上競技協会と高体連陸上競技専門部のパイプ役となるよう努めていきたいと思っています。

**監事 (会員外)****山崎 喜美男**

元松本信用金庫勤務。

安曇野市穂高在住。

よろしくお願い致します。

理事会・評議員会等会議予定**◆第 49 回理事会<国体選手選考、補正予算>**

8月12日(月)14時 松本

○第 22 回評議員会 8月12日(月)16時 松本**◆第 50 回理事会<県縦他> 松本平・会議室**

10月19日(土)北信越学生1日終了後

・第1回栄章審議委員会 11月3日 大町

◆第 51 回理事会<中間事業・決算報告他>

11月30日(土) 14時 アルウィン

○第 23 回定時評議員会

12月14日(土) 松本平陸上競技場会議室

☆長野陸協アスレティックス・アワード2019

2020年2月15日(土)午前10時

◆第 52 回理事会<事業計画・予算>

3月1日(土)9時30分 やまびこドーム

○第 24 回評議員会 3月15日(日)15時30分

☆審判講習会 3月15日(日)9時 松本大学

長野陸協主催・主管各種大会

第21回長野マラソン大会 (4月21日)



男子優勝 ジャクソン・キプロプ



長野県選手権女子 優勝 湯沢さん (左)、2位小田切さん

第 21 回長野マラソンは、スタート時の気温 10℃、湿度 70%、風無し、10 時 40 分男子フィニッシュ時 14℃、湿度 50%、北の風 0.6m/S という好条件の中開催された。東京オリンピックマラソン代表選考会 (MGC) に出場するための最後のチャンスとしても注目を集めたが、残念ながら MGC 出場を決めた選手は誕生しなかった。曲がり角の多いコースで記録を求めるのはかなり厳しそうである。

男女総合上位 3 名と、長野県選手権入賞者は以下のとおり。

- <男子> 1位 ジャクソン・キプロプ ウガンダ 2:10:39
2位 デレサ・ゲレタ エチオピア 2:10:42
3位 作田 直也 JR東日本 2:11:21
- <女子> 1位 メスケレム・ヒンデ エチオピア 2:33:32
2位 ケベネ・チャラ エチオピア 2:33:46
3位 バレンティン・キブケテル ケニア 2:35:03

2015 年から併設で実施して頂いている長野県選手権マラソン競技は、男子が牛山純一君、女子は湯澤ほのかさんがそれぞれ初優勝を飾った。



長野県選手権男子 入賞者

順位(全体)	氏名	市町村	所 属	記録
1	(17) 牛山 純一	茅野市	CITY RUNNER	2:20:11大会新
2	(19) 小山 祐太	東御市	コトヒラ工業	2:25:19
3	(23) 柳澤 瑞樹	中野市	中野市陸協	2:29:35
4	(24) 伊東 和也	売木村	下伊那郡陸協	2:30:02
5	(28) 伊藤 洸介	伊那市	飯田市陸協	2:30:44
6	(30) 寺島 慧悟	安曇野市	安曇野市陸協	2:31:44
7	(31) 松久 哲治	上田市	腰越JSC(A)	2:31:49
8	(32) 羽川 英一	茅野市	茅野市陸協	2:31:52

順位(全体)	氏名	市町村	所 属	記録
1	(7) 湯澤 ほのか	愛知県	上伊那郡陸協	2:39:05
2	(8) 小田切 亜希	長野市	竹村製作所	2:39:49
3	(14) 浅田 志帆	上田市	上田市陸協	2:59:45
4	(15) 小林 美香	長野市	長野市陸協	3:02:29
5	(19) 高原 淳子	長野市	長野市陸協	3:08:21
6	(20) 南波 直美	中野市	長野市陸協	3:09:08
7	(21) 鹿野 恵利子	長野市	長野市陸協	3:09:38
8	(24) 表 知史	松本市	安曇野市陸協	3:11:33

第29回市町村対抗駅伝 松本市連覇、小学生は飯田市初優勝 (4月27日)



金澤 拓則君(区間賞)

松本平広域公園陸上競技場発着 9 区間 42.195km、小学生：競技場発着 4 名 6.1km

【総合成績】

- 1 位 松本市 2:14:10
2 位 長野市 2:16:53
3 位 駒ヶ根市 2:17:29

【町の部】

- 1 位 箕輪町 2:17:54
2 位 富士見町 2:20:56
3 位 下諏訪町 2:28:00

【村の部】

- 1 位 宮田村 2:25:40
2 位 松川村 2:27:54
3 位 栄村 2:29:52

☆最優秀選手賞 8 区 相馬 崇史(松本市) ☆最優秀新人賞 2 区 吉岡 大翔(長野市)



松本市 江平 隆司監督 胴上げ



飯田市 佐々木 綾之介君(6年)

【小学生総合成績】

- 1 位 飯田市 21:45
2 位 上田市 21:45
3 位 長野市 22:21

【町の部】

- 1 位 下諏訪町 22:36
2 位 高森町 22:37
3 位 信濃町 23:14

【村の部】

- 1 位 朝日村 22:55
2 位 木島平村 23:32
3 位 南箕輪村 23:33

左：上田市 黒木 玲雄君(4年)

第103回日本陸上競技選手権・第35回U20日本選手権・混成競技(6月8-9日)

兼ドーハ2019世界陸上競技選手権大会 日本代表
選手選考会

第35回U20日本陸上競技選手権大会 混成競技

副理事長・長野陸協実行委員会 葛城 光一

第103回日本陸上競技選手権大会混成競技、第35回U20日本選手権混成競技が6月8日～9日に長野市営陸上競技場で開催されました。長野県での開催は今回が8回目になります。毎年早めの準備を心がけていますがトラックシーズン序盤、大会が目白押しの中での準備作業でやはり今年も間際まで準備に追われました。今年は関東インカレの結果を待ってのエントリー締め切りだったため、プログラム本体とは別にスタートリストを作成し別冊でお配りするなど例年に無い作業でけいに時間に追われるハメになりましたが、なんとか2日目のデイリーまで作業が完了したときはほっと一息といった所でした。

2012年の初回からプログラム作成等に関わり、2017年から大会担当を務めさせていただきましたが、いよいよ来年が最後の長野県開催になります。日本陸連との調整、スポンサーの保護関係など神経を使うことが多かったですが、半面自分自身の勉強にもなりました。皆様には審判として来年もご協力をお願い致します。

日本陸連からは長野陸協の大会運営・審判の技術・EPなどの各面について大変高い評価を頂いております。この成果を県内大会でも生かして行きたいと思っておりますのでより一層のご協力をお願いいたします。



七種競技 左から 2位宇都宮さん、優勝山崎さん、3位伊藤さん



U20七種競技 左から 2位伊藤さん、優勝池田さん、3位田中さん



U20十種競技 左から 2位山岸君、優勝駒井君、3位山下君

【十種競技】

1位	右代 啓祐	国士舘クラブ	7847点
2位	中村 明彦	スズキ浜松AC	7825点
3位	川崎 和也	渡辺パイプ	7485点

【七種競技】

1位	山崎 有紀	スズキ浜松AC	w5696点
2位	宇都宮 絵莉	長谷川体育施設	w5649点
3位	伊藤 明子	筑波大	w5516点

【長野県関係】※：開催地・長野陸協推薦出場者

11位	※ 村中 智彦	松本市陸協	6967点
19位	※ 細田 真央	日本体育大	4751点
U20 10位	穂苅 康人	東京学芸大	6066点
U20 10位	※ 太田 杏優	武庫川女子大	4265点



十種競技表彰式 花束贈呈 プレゼンター

共催者 長野市 加藤久雄市長

第58回北信越高等学校陸上競技選手権大会(6月13-16日)

北信越高校ー沖縄インターハイに向けて

県高体連陸上競技専門部競技力向上委員長
長野陸協理事 良波 克也

去る6月13日(木)～16日(日)に第58回北信越高等学校陸上競技対校選手権大会が松本平広域公園陸上競技場にて開催されました。陸協の皆様方には4日間という長丁場の中、インターハイを賭けた緊張を強いる状況で運営にご協力いただき本当にありがとうございました。お陰様で大きな問題なく大会を終えることができました。

今大会で長野県からは、男子18種目41名、女子16種目43名の選手が沖縄インターハイへの切符を手にししました(右の表参照、人数は延べ数)。過去3年間で比べて男女とも出場数が最多となっており、特に女子のインターハイ出場数の伸びは顕著です。

地元北信越開催の恩恵とともに、中高や陸協普及・強化部との連携が各校の強化に繋がっていると思います。

沖縄インターハイでは、昨年度2年生で入賞している佐久長聖の富田君(1500m)や東海大諏訪の小林君(5000mW)を中心に全国ランキング上位者も多く、入賞が数多くでることが期待されます。応援よろしくお願いたします。

男子100m決勝 好記録での激戦

男子	決勝	10.01SR
100m		10.32HR
1	104 田原 蓮	東京学館新
2	403 谷口 響	富山高専
3	900 宇野 勝	北陸
4	134 鈴木 大翼	新潟明訓
5	216 越山 遥斗	松本工
6	103 吉川 溪	東京学館新
7	809 木下 直	勝山
8	712 泊 依吹	北陸学院



女子100m決勝も接戦

男子					女子				
No.	種目	選手名	校 名	学年	No.	種目	選手名	校 名	学年
1	100m	越山 遥斗	松本工	3	1		北岡 依生希	東海大諏訪	2
2		小坂 晃大	東海大諏訪	3	2	100m	深澤 あまね	佐久長聖	2
3	400m	中村 颯人	長野工	3	3		北沢 栞	豊科	2
4		二見 優輝	諏訪清陵	2	4	200m	北沢 栞	豊科	2
5	800m	林 亮太	上田	3	5		友田 有紀	松商学園	3
6		土屋 舜太郎	岩村田	3	6	400m	三和 瑠夏	松本国際	3
7	1500m	富田 陸空	佐久長聖	3	7		高松 いずみ	長野東	3
8		服部 凱杏	佐久長聖	3	8	1500m	高木 更紗	長野東	3
9	5000m	伊藤 大志	佐久長聖	2	9		高松 いずみ	長野東	3
10		服部 凱杏	佐久長聖	3	10	3000m	和田 帆香	長野東	3
11	400mH	與川 夢翔	上田西	3	11	100mH	中津 晴葉	佐久長聖	2
12	3000SC	杉田 真英	佐久長聖	3	12	400mH	林 千尋	上伊那農	3
13		木村 曉仁	佐久長聖	3	13		唐澤 花実		3
14	5000mW	小林 亮太	東海大諏訪	3	14		河田 璃音		3
15		清水 海地	長野日大	3	15	400mR	田村 純菜	市立長野	3
16		柏木 優		3	16		綿貫 寧		2
17		古厩 海聖		3	17		永原 可那		2
18	1600mR	篠澤 蒼平	佐久長聖	3	18		宮岡 万優莉		1
19		佐野 希汐		2	19		溝口 佳歩		3
20		宮崎 日向		1	20		横須賀 玲奈		3
21		北村 隆之介		1	21	400mR	米山 野乃佳	佐久長聖	3
22		二見 優輝		2	22		塚田 菜々		2
23		中澤 新		3	23		橋本 花甫		2
24	1600mR	井手 翼	諏訪清陵	3	24		前田 望乃花		2
25		林 泰希		3	25		樋口 虹夏		3
26		菊池 樹輝		3	26		内川 未久		3
27		宮澤 喬佑		2	27	1600mR	伊藤 百合菜	松商学園	2
28	走高跳	高田 幸之介	松本県ヶ丘	3	28		伏見 怜奈		2
29		有賀 玄太	高遠	1	29		山口 なず菜		1
30	棒高跳	石坂 翼海	中野立志館	3	30		窪田 結衣		1
31		深尾 光希	松本工	2	31	棒高跳	小林 由依	下諏訪向陽	2
32		小池 哲平	長野吉田	3	32		有田 芽生	松本深志	3
33	走幅跳	宮下 駿介	丸子修学館	3	33	走幅跳	土屋 ほのか	佐久長聖	1
34		武井 孝史朗	松商学園	3	34	砲丸投	小林 弥希	松商学園	3
35		小池 哲平	長野吉田	3	35		臼井 華	更級農	3
36	三段跳	塚田 奏	長野吉田	2	36		丸山 香奈恵	大町岳陽	3
37	砲丸投	高橋 理人	須坂創成	3	37	円盤投	坂井 美藍	上田染谷丘	3
38	円盤投	岡村 樹優	池田工	3	38		小林 幸音	飯山	3
39	ハンマー投	井浦 棕介	須坂創成	3	39	ハンマー投	坂井 美藍	上田染谷丘	3
40	やり投	竹前 拓海	更級農	3	40		小林 弥希	松商学園	3
41	八種	赤羽 健一	下諏訪向陽	3	41	やり投	犬飼 楓	小諸	3
					42		松本 優花	更級農	3
					43	七種	山田 真菜	長野日大	3

第58回中学総体夏季大会(6月29-30日)／第65回全日本中学通信陸上県大会(7月20-21日)

第 58 回県中学総体夏季大会

第 65 回全日本中学通信陸上県大会を終えて

県中学校体育連盟陸上競技部専門委員長
長野陸協理事 梨子田 昌央

大阪全中の参加標準記録の突破をねらい、また新潟北信越大会の個人種目3枠・共通リレー種目2枠(残り1枠は通信大会で)を勝ち取るために、今年も熱い戦いが行われた。

県中学大会の1週間に行われた県中学混成大会で、男子2名・女子2名の計4名が全中参加資格を得た中、県中学総体1日目から19名の選手が、2日目には2名の選手が全中出場を決めた。中でも、男子共通400mで安坂丈瑠(開成中)が、予選で自身の持つ県中記録を更新したり、男子共通砲丸投で木藤海琉(芦原中)が14mを超える県中記録を更新し全中を決めたりした。また、男子共通棒高跳で安部桂史郎(原中)、木藤と同様に男子共通砲丸投で高橋勇翔(開成)らが大会新記録を更新した。

また、悪天候による強風のため、参加標準記録に届かなかった選手も何人かいるので、7月20日(土)21日(日)に行われる通信大会での更なる活躍を期待したい。(7/1)



【大阪全中参加標準記録突破者一覧】

『第58回長野県中学校総合体育大会夏季大会』

男子3年100m 落合 華七斗(堀金3)
男子共通400m 安坂 丈瑠(開成3)
輪湖 颯(梓川3)、近藤 皓哉(下伊那松川3)
男子共通800m 小坂 悠太(仁科台3)
男子2・3年1500m 松尾 悠登(下諏訪社3)
小田切 幹太(宮田3)
男子共通3000m 吉岡 大翔(川中島3)
男子共通110mH(0.914m) 小池 集万(犀陵3)
内海 亮平(上田第一3)、古村 拓海(浅間3)
男子共通棒高跳 安部 桂史郎(原3)
重田 篤希(山辺3)
男子共通砲丸投(5.000kg) 木藤 海琉(芦原3)
女子共通200m 三澤 百佳(開成3)
女子共通800m 渡邊 陽乃(佐久東3)
女子共通100mH(0.762-8.0m) 佐伯 風帆(軽井沢2)
荻原 希乃愛(軽井沢3) 唐澤 さくら(箕輪2)
女子共通走高跳 太田 さくら(高瀬3)
女子共通砲丸投(2.721kg) 倉田 紗優加(南箕輪3)
男子共通4×100m 開成(橋本 博人3、安坂 丈瑠3、市川 圭斗3、合葉 太飛3)
女子共通4×100m 赤穂(山田 優芽3、佐野 涼楓2 宮澤 けい2、鎮西 花3)



県中学 400m 優勝 安坂君(開成3)、通信陸上 棒高跳優勝 安部君(原3)

『第26回長野県中学校総合体育大会陸上競技大会混成競技 6月22日(土)』

男子四種競技 古村 拓海(浅間3)
小池 集万(犀陵3)
女子四種競技 大森 里香(芦原3)
荻原 希乃愛(軽井沢3)

『第65回全日本中学校通信陸上競技長野県大会 7月20日(土)～21日(日)』新規突破者

男子共通1500m 吉岡 大翔(川中島3)
小坂 悠太(仁科台3)
男子共通400m 丸山 祥太(北安松川3)
女子共通800m 佐藤 悠花(下伊那松川3)
男子共通200m 水野 大地(長野東部3)
落合 華七斗(堀金3)
女子共通100mH(0.762-8.0m) 大森 里香(芦原3)
小林 柑南(三郷2)
男子共通800m 浦野 太平(高社3)
男子共通走高跳 下平 慎吾(春富3)

☆共通男子四種競技 古村拓海君(浅間3)が2800点の県中学新記録、共通男子200mで落合華七斗君(堀金3)が21秒88の県中学タイ記録を樹立、大会新が6種目のべ9個誕生した。

☆全日本中学大会参加人数は、男子24名、女子17名、合計41名、個人種目のべ参加人数は男子24名 女子13名、合計37名の大規模参加となった。

ご関係の皆様へ心から感謝申し上げますとともに、全日本中学で力を出し切れるよう指導する所存ですので、今後ともよろしくお願い致します。



県中学 4×100m 表彰

第36回長野県小学生陸上競技大会(6月23日)

長野陸協理事・普及部長 篠原 克修

今年の大会は 880 名の小学生アスリートが参加して松本平広域公園陸上競技場で開催されました。

新種目のコンバインド、混合リレー、4 年生 100m は本年度から実施種目が改編されました。これまで単独種目で実施されていた 80mH と走高跳はコンバインド A、走幅跳とジャベリックボール投はコンバインド B という二種競技として実施。4・5 年混合リレー、男女別 5・6 年リレーは廃止されて 5・6 年混合リレーが新設されました。また、小学 4 年生男女別 100m を新設して、5・6 年 100m、1000m は従来通り実施しました。

コンバインド導入では大きく二つの効果を期待しています。一つ目は複数の種目を経験し楽しさを味わうことで、中学生以降も陸上競技を続けるきっかけになること。二つ目は野球などの他競技から運動能力の高い小学生を陸上競技に取り込みたいことです。子どもたちに感想を聞いてみるとコンバインドは「楽しい種目」「またやってみみたい種目」だそうですので、今後の人気種目になるかもしれません。

支部の予選会の状況を見ますと、コンバインド B は多くの参加者があり、取り組みやすい種目の組み合わせのようです。一方コンバインド A は練習環境



小学生女子 100m 決勝 左から 3 人目が優勝 大熊さん(坂城 JAC) その右が 2 位 寺平さん(木祖源流 TC) 写真提供 ©Nsports

や指導面の課題からか、参加者は少ない傾向です。この点は今後、県・支部レベルで講習会を開催して支援を進めて行くべき課題と思います。

3 種目で県小学生記録が更新されました。コンバインド A の並木彩華さんは 80mH を 12 秒 57 に更新。6 年女子 100m は 2 名が更新。寺平祈愛さんは 13 秒の壁を突破する 12 秒 99 を予選でマーク。決勝では昨年全国大会 5 年 100m 4 位の大熊杏美さんが 13 秒 03 をマークして優勝。これらの記録は全国大会上位(80mH は昨年までの単独種目で評価して)入賞に値するハイレベルな記録です。上位大会でも活躍が期待されます。

世界陸上、東京五輪とビッグゲームが続きます。トップアスリートたちの姿を目の当たりにした子どもたちが、陸上競技に親しみをもって参加してくれるような働きかけに、どうぞ皆様ご協力をよろしくお願いします。

第72回長野県陸上競技選手権大会(7月6-7日)

兼 第 62 回東海陸上競技選手権大会予選
兼 第 74 回国民体育大会陸上競技長野県予選会

◀男子 4×400m で、ライフメッセージ AC (岩田 晃・小林 航・浦野 泰希・小林 英和) が、3 分 13 秒 48 の県新記録・大会新記録で見事優勝した。

また、女子 200m で県高校新、女子 400mH、女子 4×100m で大会新記録が誕生するなど盛り上がりを見せた。新記録は以下のとおり。

- ◀女子 200m 北岡 依生希 東海大諏訪高(2)
予選 24.59、決勝 24.67 県高校新・大会新
- ◀女子 400mH 川端 涼夏 松本土建 58.93 大会新
- ◀女子 4×100mH 市立長野高校 47.54 大会新
綿貫 寧(2)、唐澤 花実(3)、田村 純菜(3)、
河田 璃音(3)

4×400m リレー ライフメッセージ AC
県新記録 3:13.48 樹立



左から 1 走 岩田君、2 走 小林君、3 走 浦野君、4 走 小林君

トピックス

塚原 直貴氏 (富士通) 銀メダリストに

2008 年に開催された北京オリンピック 4×100m リレーで、優勝したジャマイカがドーピング違反による失格が確定し、日本チームの銅メダルが銀メダルに繰り上がった。5 月 12 日開催の IAAF リレー世界大会 (横浜国際総合競技場) に於いて、日本初のオリンピック男子トラック種目メダリストとなったリレーメンバー 4 名に、国際陸上競技連盟のセバスチャン・コー会長から「銀メダル」が授与された。

『この機に、私達はスポーツの舞台からドーピングがなくなり、そして本当に健全な競争が行われることを切に願っている』という尾縣専務理事の記者会見のコメントは、日本陸連のアンチドーピング活動の強力な推進とその実現への努力を物語っている。

リレーメンバー: 1 走: 塚原直貴氏 (富士通)、2 走: 末續慎吾氏 (EAGLE RUN、当時ミズノ)、高平慎士氏 (富士通)、朝原宣治氏 (大阪ガス)

塚原氏 部署: 企業スポーツ推進室

北京 2008 オリンピック陸上 400mR 銀メダリスト

富士通フロンティアーズ スプリントコーチ

役職: 陸上競技部アドバイザー

IAAF 世界リレー大会にて NTO 研修 青柳競技運営委員長・横打競技部長が派遣

5 月 11 日 (土)・12 日 (日) に横浜国際総合競技場で開催された IAAF 世界リレーに NTO 研修として、青柳智之競技運営委員長と横打史雄競技部長 (改選前) が参加され、青柳委員長から報告をいただいた。

NTO 研修報告 世界リレーの運営に携わって

バハマが大会の返上をしたため、昨年秋に急遽日本開催が決まったものです。2020 年を前に国際大会の運営を体験することができる、非常に良い経験となりました。長野県からはスタートコーディネータとして私が、そして横打先生が写真判定員として派遣されました (NTO とは別に陸連トレーナー部から田上さんも派遣されました)。

私は世界リレーに先立って行われた国際スターターセミナーから参加しましたが、大会期間中を含め英語でのやりとりが多く、非常に苦労しました。この大会の計時は SEIKO ですが、タイミングチームはイギリスチームが担当 (日本人スタッフは後方支援) でしたので、会話は英語。聞き取れない、そして話したい単語が出てこない…。この期間中、この

会場だけはまるで日本ではない空間のようでした。

国際と日本の運用で異なるのが、スターターと出発係が一体

となっている点です。出発係を英訳すると

「Starter's Assistants」、行動もミーティングも常にスターターと同一であり、定刻に正しくスタートさせるために (スターターが撃ちやすいように) コントロールします。特に、選手と直接かかわるのはスターターではなく出発係ですので、とても重要なポジションです。全てのメンバーが互いの役割を理解し運営していく姿が、まさに「スタートチーム」でありました。もう 1 つ大きく異なる点は、リレーの 2～4 走の誘導は出発係の任務でなく、監察員の任務ということです。もちろん 4×400m リレー にも当てはまることですので、3・4 走のレーンインのコントロールも監察員が担っていました。これらのことがすぐに国内で適用になるかは分かりませんが、注視しておきたいところです。

さて、スタートコーディネータとしての任務は、上記スタートチームを取りまとめ、他部署や計測会社との調整を行うことです。どのレースをだれが担当するかを決めることも役割の一つです。選手がゲートプレゼンテーションからレーンに入り、スタブロ合わせをして Lane-by-Lane に入るまで、常にディレクターとインカムで調整し、国際映像を含めスタート OK の最終指示が来たら、スターターに Que を出します (そのため、全てのレースでスターターの真横に位置しました)。レースがスタートチームの管理下になる瞬間は、「On your marks」のコマンドをかける本当に直前で、非常に神経を使う任務でした。最後のレースが終わった時には、とにかくホッとしたのを覚えています。

追加合格の 3 名を加え、県内からは 7 名の NTO が来年度に向けて研修を続けています。東京オリンピック・パラリンピックはもちろんのこと、2026 年のアジア大会そして 2027 年の長野国体に向け、研鑽を続けていくとともに、長野陸協の皆様にも少しでも還元できればと考えております。



国際スターターはアラン・ベル氏、左端が青柳

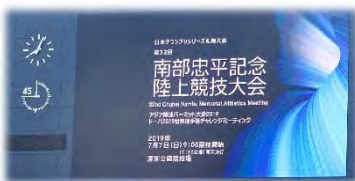
長野陸協 3 名が新たに NT0 に合格

IAAF(国際陸上競技連盟)Technical Officials course-Level I、NT0 として、小林 幸太郎先生(審判部長、飯山高校教員)、宮澤 セタ子先生(ジュニア部コーチ、赤穂中教員)、榊原 南実先生(普及部コーチ、大豆島小教員)が受講し、見事難関な試験を突破し、国際陸上競技連盟セバスチャン・コー会長名のディプロマ(diploma:認定証)が 5 月下旬に届いた。既にこの資格を取得されている玉城 良二・酒井 剛・青柳 智之・横打 史雄先生らとともに、東京オリンピック・パラリンピックの審判候補者として研修を積み、その結果で審判員に委嘱される。国際大会の審判員の道は厳しい!!

白澤アナ、厚別(札幌市)で絶叫・好評!

長野陸協としては「定番」のアナウンスとなった、アナウンサーの白澤聖樹さん(松本大学職員)が、7 月 7 日(日)札幌市の厚別公園競技場で行われた、第 32 回南部忠平記念陸上競技大会(日本グランプリシリーズ札幌大会)のアナウンサーとして、日本陸連から派遣された。この大会は、1932 年ロサンゼルスオリンピック三段跳で、世界記録で優勝した札幌出身の南部忠平氏の功績を称え創設されたものです。大会後、日本陸連風間事務局長から長野陸協宛てに、大会盛り上げに大きく貢献した旨の感謝の連絡をいただきました。以下、白澤さんの報告です。

長野陸協 競技運営委員 白澤 聖樹



この度、7 月 7 日(日)に札幌市で開催された伝統ある、南部忠平記念陸上競技大会に日本陸連からの派遣

要請を受け、EPM(イベントプレゼンテーションマネージャー)という立場で大会運営に携わってきました。このような貴重な機会を頂きました事に、心より感謝申し上げます。

日本陸連の風間明事務局長より「長野のEPMノウハウを北海道にも注入して欲しい」との事で、松本の競技場の音響機器を持ち込み運営に当たりました。

北海道では選手紹介以外ほとんど音楽を流さず、我々が普段からやっている常時音楽を流す運営を、厚別競技場でもそのまま再現。選手のみならず役員や補助員、詰めかけた約 3,000 人の観客の皆さんも新鮮だったようで、ノリノリの雰囲気も伝わってきました。

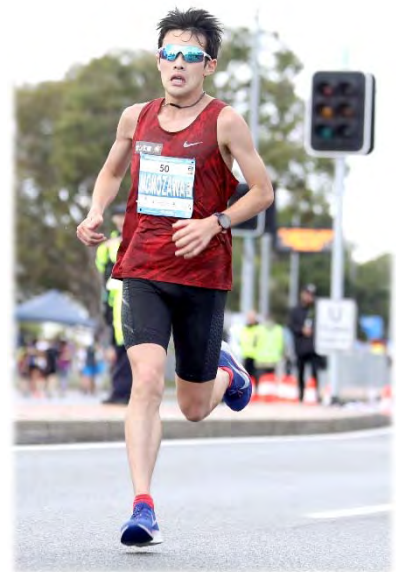
今回の経験から改めて「魅せる陸上競技」の大切さ



と、長野陸協が大会運営コンセプトとして掲げる、Athlete(競技者)、Spectator(観客)、Referee(審判員・補助員)の「3つのFriendly」の重要性を改めて実感しました。今後とも競技会を盛り上げるために精進して参りたいと思いますので、ご指導ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。

桃澤選手(サン工業) 12 位 2 時間 15 分 23 秒 ゴールドコーストM. 招待の 川内優輝選手 は13位 2:15.32

この度、7 月 8 日に行われたゴールドコーストマラソンに出場してきました。今回のマラソンは東京マラソンのエリート枠での出場に必要な「標準記録の突破」と、今後に向けての「マラソンの経験」が目的でした。結果として 2 時間 15 分 23 秒で、エリート枠の出場に必要な標準記録を突破することが出来ました。



当日はスタート直前に雨が降り、風も強く、蒸し暑くなるなど、厳しいコンディションになりました。その中でも前半から自分が思い描いていたレース展開で走ることが出来ました。後半失速している選手が多い中で、前半と後半のペースがほとんど変わらなかった今回のレース内容は、次のマラソン繋がると思います。

今後は来年の東京マラソンで 2 時間 10 分を切り、大学の先輩でもある佐久長聖高校駅伝部監督の高見澤先生が持つ長野県記録を更新して、自分の名前を高見澤先生の上に刻むことを目標に頑張ります。

寄稿

SBC市町村対抗駅伝について

長野陸協副理事長・北信陸協理事長 玉城 良二

1991年に「オリンピックを長野に!」という、長野五輪の招致活動の一環として始まったこの大会も、来年記念すべき30回大会を迎えようとしている。また、同時に開催される小学生駅伝も16回を数え、今では、長野県中長距離ランナーの春の目標の大会であると共に、松本平の春の風物詩として多くの県民に親しまれる大会となっている。

この大会の最大の特徴は長野県各市町村代表による対抗戦であることです。駅伝では県下縦断駅伝のように、県内地域対抗の大会もありますが、他の競技を見てみても市町村対抗競技はなかなか見当たりません。また、小学生・中学生・高校生から社会人までが自分のふるさとを代表してのチーム編成は駅伝だからこそ可能なのかもしれません。そして、大会の模様を信越放送のテレビ画面を通して多くの県民の皆様が我が村・町・市に声援を送っていることでしょう。

信越放送の調べでは市町村を代表して大会で走ったランナーの延べ人数は約15,000人、小学生が約

3,500人で、合わせて18,500人がタスキを繋いだこととなります。当然のようにこの大会から陸上競技に興味を持ち、中学や高校で陸上競技をクラブ活動に選んだ人も多くいることでしょう。大会は、競技人口の拡大、競技の普及に多大な貢献を果たしています。また、市民ランナーとして駅伝やマラソンに参加する方もいることでしょう。

強化という面では春の駅伝ということではなかなか難しい面はありますが、この大会から長野県や日本代表にまで育っていった選手も多くいます。大会を通じて、走ることや駅伝の楽しさを大会に出場した事により体験し、競技を続けるきっかけになった選手も多くいると思います。

駅伝王国長野と言われるようになったのも、このような選手の発掘、育成を担っていただけた大会があったからです。しかしながら、伝統ある大会ではありますが、道路状況等大会の継続には多くの課題があります。今後は、大会を支えていただいている信越放送様はじめ多くの方々と協力しながら、なお一層の発展のために関係者が力を合わせ、より魅力的で、各市町村の人のつながりや長野県の陸上競技の発展になるような大会のあり方を考えていかなければならないかと思っています。

2019年(4/14～7/21)主要大会結果一覧

(まとめ 記録部長 瀧沢佳生、財務部 総務委員 中井寿一)

KR: 県新記録 HR: 県高校生新記録
JR: 県中学生新記録 GR: 大会新記録
GT: 大会タイ記録

2019年金栗記念

期日: 平成31年4月14日
場所: 熊本県民運動公園陸上競技場
▶女1500m ⑦和田 有菜(名城大2) 4:26.72

TOKYO Combined Events Meet 2019

期日: 平成31年4月20日～21日
場所: 駒沢オリンピック公園(東京)
▶女七種競技 ⑧細田 真央(日体大4) 4763

第53回織田幹雄記念

期日: 平成31年4月27日～28日
場所: エディオンスタジアム広島

【男子】

▶GP100m ④テレーズ・フルーノ(東海大2) 10.29(+1.2)

【女子】

▶GP5000m
⑦和田 有菜(名城大2) 15:35.97
▶NonGP5000m
①小林 成美(名城大1) 16:10.95

2019日本学生陸上競技個人選手権大会

期日: 令和元年6月7日～9日
場所: Shonan BMW スタジアム平塚

【男子】

▶1500m ⑧酒井 洋明(北大4) 3:54.16
▶5000m ③名取燎太(東海大3) 14:06.92
▶棒高跳 ⑥内山 朋也(筑波大3) 5.00
▶砲丸投(7.260kg)
⑥米倉 朋輝(新潟医福大4) 15.34

【女子】

▶1500m
①和田 有菜(名城大2) 4:24.23
▶10000m 競歩
⑤溝口 友己歩(早大4) 48:45.70
▶やり投(600g)
⑦井口 華穂(新潟医福大M2) 48.27

◆第59回長野県陸上競技春季大会

兼 第74回国体長野県予選会
期日: 2019年4月13日～14日
場所: 松本平広域公園陸上競技場

【男子】

▶100m (-1.7)
①川上 真弥(東京・iMARe) 10.92
②内堀 直也(ライフメッセージ AC) 11.30
③川井 溪太(北海道教大4) 11.43
▶200m (+0.4)
①樋口 一馬(法大3) 21.31
②川上 真弥(東京・iMARe) 21.41
③岩田 晃(ライフメッセージ AC) 21.71
▶400m
①小林 航(ライフメッセージ AC) 49.27

②児玉 悠作(法大1) 49.43
③篠原 翔(豊科高3) 49.98

▶800m

①高橋 一輝(長野高専4) 1:53.39
②二見 優輝(諏訪清陵高2) 1:53.43
③鈴木 風春(信州大3) 1:56.55

▶1500m

①上原 雄大(サン工業) 4:08.35
②小林 季生(シティランナー) 4:11.64
③板東 健志(徳島・信州大3) 4:11.84

▶少年B3000m

①吉岡 大翔(川中島中3) 8:57.03
②山川 拓馬(上伊那農高1) 9:00.67
③花岡 寿哉(上田西高1) 9:15.90

▶5000m

①牛山 純一(シティランナー) 14:47.42
②高梨 良介(トーハツ) 14:55.64
③鳥羽 大地(安曇野市陸協) 15:12.16

▶110mH(1.067m) (-2.3)

①吉村 健吾(茅野アスレックス) 14.76
②三宅 浩生(中京大3) 15.03
③小林 周平(城西大2) 15.47

▶少年共通110mH(0.991m) (-3.9)

①飯島 大陽(佐久長聖高2) 15.37
②宮澤 武流(佐久長聖高2) 15.48
③漆原 奏哉(佐久長聖高1) 16.13

▶400mH(0.914m)

①小林 英和(ライフメッセージ AC) 52.56
②小林 航(ライフメッセージ AC) 53.59
③児玉 悠作(法大1) 54.18

▶3000mSC(0.914m)

①割田 雄磨(長野市陸協) 9:44.02

②關 凱人 (信州大 2)	9:46.66
③小松 晃人 (松本大 3)	9:47.98
▶5000m 競歩	
①小林 亮太 (東海大諏訪高 3)	21:06.80
②清水 海地 (長野日大高 3)	21:22.46
③塩入 洋弥 (長野工高 3)	22:32.62
▶4×100m	
①佐久長聖高	42.83
②国武大	42.83
③長野高専	42.96
▶4×400m	
①ライフメッセージ AC	3:18.67
②松本大	3:21.45
③佐久長聖高	3:22.88
▶走高跳	
①芋川 駿 (長野吉田 AC)	2.05
②片平 大地 (長野吉田 AC)	1.95
③塚田 龍太郎 (信州大 2)	1.90
③高田 幸之介 (松本県ヶ丘高 3)	1.90
③林 知彦 (eSDesign)	1.90
▶棒高跳	
①有賀 玄太 (高遠高 1)	4.20
②安部 桂史郎 (原中 3)	4.00
③深尾 光希 (松本工高 2)	4.00
▶走幅跳	
①内山 朋也 (筑波大 3)	7.37(+1.7)
②山浦 溪斗 (国武大 1)	7.26(+1.2)
③佐藤 賢一 (ライフメッセージ AC)	7.14(+1.2)
▶三段跳	
①櫻井 大幹 (長野市陸協)	14.99(+3.3)
②佐藤 賢一 (ライフメッセージ AC)	14.97(+2.5)
③日向 一機 (信州大 M)	14.71(+2.8)
▶砲丸投(7.260kg)	
①松野 太輝 (かもしか倶楽部)	9.79
②小林 拓矢 (FIVETOOL)	9.48
③橋澤 克之 (長野マスターズ)	8.54
▶高校 砲丸投(6.000kg)	
①高橋 理人 (須坂創成高 3)	13.10
②竹内 恒平 (松本工高 3)	12.50
③永田 智哉 (諏訪二葉高 2)	12.06
▶少年 B 砲丸投(5.000kg)	
①有村 凌空 (木曽青峰高 1)	12.88
②梶川 新 (山辺中 3)	9.31
③松澤 尚弥 (白馬中 3)	8.26
▶円盤投(2.000kg)	
①大庭 達也 (NTF クラブ)	42.45
②上原 隆伸 (ターミガンス'長野)	35.31
③草間 拓海 (信州大 3)	31.82
▶高校円盤投(1.750kg)	
①赤尾 聡良 (上田染谷丘高 3)	38.02
②岡村 樹優 (池田工高 3)	37.97
③竹内 恒平 (松本工高 3)	34.80
▶ハンマー投(7.260kg)	
①上原 隆伸 (ターミガンス'長野)	44.19
②小林 和夫 (上伊那郡陸協)	31.48
③上條 健 (ライフメッセージ AC)	27.65
▶高校ハンマー投(6.000kg)	
①山田 勇里 (梓川高 3)	53.20(GR)
②石井 優登 (長野工高 3)	43.91
③竹前 拓海 (更級農高 3)	39.39
▶やり投(800g)	
①矢ヶ崎 奨 (NTF クラブ)	60.83
②藤川 想詩 (信州大 2)	56.78
③斉藤 元気 (NTF クラブ)	56.30

【女子】

▶100m (-3.3)	
①北岡 依生希 (東海大諏訪高 2)	12.85
②深澤 あまね (佐久長聖高 2)	13.04
③綿貫 寧 (市立長野高 2)	13.05
▶200m (-0.3)	
①深澤 あまね (佐久長聖高 2)	25.10
②北沢 栞 (豊科高 2)	25.19
③前田 望乃花 (佐久長聖高 2)	25.60
▶400m	
①井出 凜生 (岩村田高 3)	59.60
②金森 佑奈 (法大 1)	1:00.44
③内山 実音 (長野日大高 3)	1:00.45
▶800m	
①内山 実音 (長野日大高 3)	2:17.72
②白田 麻花 (下諏訪中 3)	2:23.43
③和田 真菜 (長野西高 3)	2:24.30
▶1500m	
①佐藤 千晶 (諏訪二葉高 3)	4:53.04
②宮澤 花奈実 (松本深志高 3)	4:55.04
③牧内 大華 (丸子北中 2)	4:56.66
▶3000m	
①平出 藍未 (諏訪二葉高 3)	10:07.27
②村岡 美玖 (波田中 3)	10:19.76
③筒井 心葉 (飯田高陵中 3)	10:24.81
▶100mH(0.838m) (-2.9)	
①中津 晴葉 (佐久長聖高 2)	15.01
②西村 千明 (東学大 4)	15.48
③塚田 菜々 (佐久長聖高 2)	16.33
▶少年 B 100mH(0.762-8.5m) (-2.3)	
①土屋 ほのか (佐久長聖高 1)	15.42
▶400mH(0.762m)	
①南澤 明音 (松本大 4)	1:01.67
②金森 佑奈 (法大 1)	1:04.94
③林 千尋 (上伊那農高 3)	1:05.57
▶2000mSC(0.762m)	
①大橋 朱里 (長野高専 4)	8:31.13
▶5000m 競歩	
①稲垣 和奏 (東海大諏訪高 3)	26:02.95
②畑野 実優 (松本国際高 3)	26:52.90
③中藤 夏葵 (松本国際高 3)	27:37.37
▶4×100m	
①市立長野高	47.67(GR)
②佐久長聖高	48.18
③松本大	48.77
▶4×400m	
①佐久長聖高	4:04.95
②松商学園高	4:06.75
③長野日大高	4:08.89
▶走高跳	
①小林 弓珠 (長野日大高 1)	1.66
②若林 瑞季 (中野立志館高 2)	1.55
②中島 花梨 (市立長野高 2)	1.55
▶棒高跳	
①小林 由依 (下諏訪向陽高 2)	3.30
②有田 芽生 (松本深志高 3)	3.10
③岡田 莉歩 (軽井沢 A&AC2)	3.00
▶走幅跳	
①西村 千明 (東学大 4)	5.61(-0.8)
②土屋 ほのか (佐久長聖高 1)	5.47(+0.2)
③北岡依生希 (東海大諏訪高 2)	5.40(+1.6)
▶三段跳	
①児玉 菜緒 (上田高 3)	11.57(+2.1)
②兼松わか菜 (長野日大高 3)	11.17(+2.3)

③小林 涼美 (飯山高 3)	10.87(+2.5)
▶砲丸投(4.000kg)	
①臼井 華 (更級農高 3)	11.99
②岩下 早紀 (松本大 3)	10.57
③田近 嵯季 (木曽青峰高 2)	10.35
▶円盤投(1.000kg)	
①溝口 佳歩 (佐久長聖高 3)	34.98
②小林 幸音 (飯山高 3)	34.89
③坂井 美藍 (上田染谷丘高 3)	34.37
▶ハンマー投(4.000kg)	
①中島 未歩 (飯田病院)	51.94
②小林 幸音 (飯山高 3)	43.06
③渡利 美穂 (更級農高 3)	41.16
▶やり投(600g)	
①井口 華穂 (新潟医福大 M)	51.39(GR)
②濱 麗 (ライフメッセージ AC)	47.96
③湯本 珠実 (新潟医福大 2)	46.45

◆第 29 回長野県市町村対抗駅伝競走大会
期日:平成 31 年 4 月 27 日

▶総合

①松本市	2:14:10	②長野市	2:16:53
③駒ヶ根市	2:17:29	④箕輪町	2:17:54
⑤上田市	2:18:07	⑥安曇野市	2:18:59
⑦茅野市	2:19:13	⑧飯田市	2:20:29

▶町の部

①箕輪町	2:17:54	②富士見町	2:20:56
③下諏訪町	2:28:00	④山ノ内町	2:31:44
⑤立科町	2:31:44	⑥信濃町	2:33:04

▶村の部

①宮田村	2:25:40	②松川村	2:27:54
③栄村	2:29:52	④白馬村	2:33:51
⑤木島平村	2:34:04	⑥南箕輪村	2:37:40

◆第 15 回長野県市町村対抗小学生駅伝
▶総合

①飯田市	21:45	②上田市	21:45
③長野市	22:21	④松本市	22:29
⑤小諸市	22:32	⑥諏訪市	22:32
⑦下諏訪町	22:36	⑧駒ヶ根市	22:36

▶町の部

①下諏訪町	22:36	①朝日村	22:55
②高森町	22:37	②木島平村	23:32
③信濃町	23:14	③南箕輪村	23:33

▶村の部

◆令和元年度長野県高等学校総合体育
大会陸上競技 第 64 回長野県高等学校
陸上競技対校選手権大会
期日:令和元年 5 月 24 日(金)~26 日(日)
場所:松本平広域公園陸上競技場

【男子】

▶100m (+1.0)	
①越山 遥斗 (松本工 3)	10.69
②永井 颯太 (軽井沢 2)	10.94
③齊藤 舜太郎 (市立長野 2)	10.99
▶200m (+0.7)	
①越山 遥斗 (松本工 3)	21.59
②中村 颯人 (長野工 3)	21.91
③奥川 夢翔 (上田西 3)	22.08
▶400m	
①中村 颯人 (長野工 3)	48.43
②一志 瑠衣斗 (松本国際 3)	49.64
③篠原 翔 (豊科 3)	49.82
▶800m	

①二見 優輝 (諏訪清陵 2)	1:52.28	①小泉 陸人 (野沢南 3)	55.97	①土屋 ほか (佐久長聖 1)	5.57(+2.9)
②林 亮太 (上田 3)	1:53.02	②赤羽 健一 (下諏訪向陽 3)	54.95	②長谷尾 彩華 (大町岳陽 3)	5.44(+1.3)
③土屋 舜太郎 (岩村田 3)	1:56.46	③竹前 拓海 (更級農 3)	53.88	③宮澤 香音 (下伊那農 2)	5.39(+1.8)
▶1500m		▶八種競技		▶三段跳	
①富田 陸空 (佐久長聖 3)	3:58.18	①赤羽 健一 (下諏訪向陽 3)	5283	①兼松 わか菜 (長野日大 3)	11.51(-1.0)
②二見 優輝 (諏訪清陵 2)	3:59.06	②石田 優音 (松本工 3)	5066	②小林 涼美 (飯山 3)	11.38(+0.8)
③片桐 悠人 (長野日大 2)	3:59.45	③林 力輝 (飯田風越 3)	5041	③児玉 菜緒 (上田 3)	11.25(+1.5)
▶5000m		▶学校対校		▶砲丸投(4.000kg)	
①伊藤 大志 (佐久長聖 2)	15:00.20	①佐久長聖 100 ②松本工 42.5		①小林 弥希 (松商学園 3)	12.22
②矢島 琉聖 (東海大諏訪 2)	15:10.37	③長野日大 39		②臼井 華 (更級農 3)	11.67
③片桐 悠人 (長野日大 2)	15:14.47	【女子】		③永原 璃桜 (長野高専 1)	10.87
▶110mH(1.067m) (+2.7)		▶100m (-0.1)		▶円盤投(1.000kg)	
①飯島 大陽 (佐久長聖 2)	14.59	①北沢 栞 (豊科 2)	12.10(GR)	①丸山 香奈恵 (大町岳陽 3)	38.86
②北村 剣臣 (豊科 3)	15.12	②深澤 あまね (佐久長聖 2)	12.13(GR)	②溝口 佳歩 (佐久長聖 3)	36.85
③宮澤 武流 (佐久長聖 2)	15.32	③北岡 依生希 (東海大諏訪 2)	12.23	③小林 幸音 (飯山 3)	36.38
▶400mH(0.914m)		▶200m (+2.8)		▶ハンマー投(4.000kg)	
①宮澤 武流 (佐久長聖 2)	54.92	①北沢 栞 (豊科 2)	24.57	①小林 幸音 (飯山 3)	45.51(KR GR)
②丸山 拓海 (松本国際 2)	55.14	②北岡 依生希 (東海大諏訪 2)	24.85	②渡利 美穂 (更級農 3)	42.19(GR)
③中山 晃希 (松本美須ヶ丘 3)	55.47	③深澤 あまね (佐久長聖 2)	24.89	③坂井 美藍 (上田染谷丘 3)	42.16(GR)
▶3000mSC(0.914m)		▶400m		▶やり投(600g)	
①杉田 真英 (佐久長聖 3)	9:27.15	①三和 瑠夏 (松本国際 3)	58.48	①小林 弥希 (松商学園 3)	43.41
②木村 暁仁 (佐久長聖 3)	9:47.35	②井出 凜生 (岩村田 3)	59.46	②犬飼 楓 (小諸 3)	41.78
③小林 琉弥 (上田西 3)	9:51.71	③加藤 こころ (上伊那農 3)	59.60	③松本 優花 (更級農 3)	41.06
▶5000m 競歩		▶800m		▶七種競技	
①小林 亮太 (東海大諏訪 3)	21:08.12	①内山 実音 (長野日大 3)	2:16.99	①土屋 ほか (佐久長聖 1)	4351(GR)
②清水 海地 (長野日大 3)	21:13.48	②和田 真菜 (長野西 3)	2:18.65	②大前 歌音 (伊那北 2)	4166
③高橋 響希 (上田西 3)	23:16.19	③小林 舞香 (東海大諏訪 2)	2:18.84	③山田 真菜 (長野日大 3)	3861
▶4×100m		▶1500m		▶学校対校	
①佐久長聖	42.39	①高松 いずみ (長野東 3)	4:36.05	①佐久長聖 85.5 ②長野日大 57	
②東海大諏訪	42.50	②高木 更紗 (長野東 3)	4:41.49	③長野東 44	
③豊科	42.83	③五味 叶花 (長野東 2)	4:43.36		
▶4×400m		▶3000m		◆令和元年度 北信越高等学校体育大会	
①佐久長聖	3:18.48	①高松 いずみ (長野東 3)	9:38.98	第 58 回 北信越高等学校陸上競技対校	
②諏訪清陵	3:18.62	②和田 帆香 (長野東 3)	9:56.22	選手権大会 兼 秩父宮賜杯第 72 回全	
③長野工	3:21.64	③高野 美穂 (長野日大 2)	9:56.70	国高等学校陸上競技対校選手権大会 北	
▶走高跳		▶100mH(0.838m) (+1.3)		信越地区予選会	
①高田 幸之介 (松本県ヶ丘 3)	2.02	①中津 晴葉 (佐久長聖 2)	14.19(KR GR)	期日:令和元年 6 月 13 日(木)～16 日(日)	
②小口 伸太郎 (諏訪二葉 1)	1.90	②土屋 ほか (佐久長聖 1)	14.52	場所:松本平広域公園陸上競技場	
③細川 隼 (下諏訪向陽 3)	1.85	③林 千尋 (上伊那農 3)	14.90	【男子】	
▶棒高跳		▶400mH(0.762m)		▶100m (+1.5)	
①深尾 光希 (松本工 2)	4.40	①林 千尋 (上伊那農 3)	1:04.70	①田原 蓮 (新潟・東京学館新潟 2)	10.56
②有賀 玄太 (高遠 1)	4.30	②加藤 こころ (上伊那農 3)	1:05.39	②谷口 響 (富山・富山高専 3)	10.61
③石坂 巽海 (中野立志館 3)	4.10	③田中 風紗音 (上田 3)	1:05.98	③宇野 勝翔 (福井・北陸 3)	10.62
▶走幅跳		▶5000m 競歩		▶200m (-4.2)	
①原 泰三 (小諸 3)	7.15(+0.7)	①山口 智美 (松本深志 2)	27:21.03	①宇野 勝翔 (福井・北陸 3)	22.11
②小池 哲平 (長野吉田 3)	7.03(+0.1)	②塚田 絢子 (上田染谷丘 3)	27:21.10	②山口 凜也 (福井・北陸 3)	22.28
③武井 孝史朗 (松商学園 3)	6.94(+1.1)	③畑野 実優 (松本国際 3)	27:25.51	③谷口 響 (富山・富山高専 3)	22.29
▶三段跳		▶4×100m		▶400m	
①小池 哲平 (長野吉田 3)	14.66(+1.1)	①市立長野	47.55(GR)	①小坂 晃大 (長野・東海大諏訪 3)	47.54
②塚田 奏 (長野吉田 2)	14.39(+0.5)	②佐久長聖	47.97	②江川 風太 (福井・若狭 3)	47.83
③大郷 佳巳斗 (諏訪実 3)	13.72(+2.3)	③松商学園	48.61	③横山 京介 (富山・龍谷富山 3)	47.86
▶砲丸投(6.000kg)		▶4×400m		▶800m	
①高橋 理人 (須坂創成 3)	13.15	①松商学園	3:55.08	①二見 優輝 (長野・諏訪清陵 2)	1:53.67
②竹内 恒平 (松本工 3)	13.13	②長野日大	3:58.33	②林 亮太 (長野・上田 3)	1:54.52
③赤尾 聡良 (上田染谷丘 3)	12.29	③上伊那農	4:00.70	③土屋 舜太郎 (長野・岩村田 3)	1:54.78
▶円盤投(1.750kg)		▶走高跳		▶1500m	
①赤尾 聡良 (上田染谷丘 3)	38.73	①小林 弓珠 (長野日大 1)	1.70	①ジョセフ ムワンギ* (新潟・開志国際 2)	3:50.91
②齋藤 勇輝 (中野立志館 3)	36.87	②若林 瑞季 (中野立志館 2)	1.61	②富田 陸空 (長野・佐久長聖 3)	3:52.03
③岡村 樹優 (池田工 3)	36.62	③岡田 朋佳 (市立長野 2)	1.58	③水谷 勇登 (福井・敦賀気比 3)	3:52.73
▶ハンマー投(6.000kg)		▶棒高跳		▶5000m	
①山田 勇里 (梓川 3)	52.29	①小林 由依 (下諏訪向陽 2)	3.40(GR)	①カラシジャ ジョスファット (石川・遊学館 3)	14:34.28
②井浦 棕介 (須坂創成 3)	49.25	②有田 芽生 (松本深志 3)	3.30(GT)	②ジョセフ ムワンギ* (新潟・開志国際 2)	
③石井 優登 (長野工 3)	44.83	③岩下 栞 (佐久長聖 1)	3.10		
▶やり投(800g)		▶走幅跳			

③平林 清澄 (福井・美方 2)	14:40.27
▶110mH(1.067m) (+2.2)	
①近藤 翠月 (新潟・新潟産大附 2)	14.05
②町 亮汰 (石川・星稜 3)	14.16
③曾我 賢太郎 (新潟・新潟明訓 3)	14.33
▶400mH(0.914m)	
①岩坂 柊人 (新潟・長岡 3)	51.62(GR)
②深町 飛太 (福井・敦賀 3)	52.92
③曾我 賢太郎 (新潟・新潟明訓 3)	53.62
▶3000mSC(0.914m)	
①山下 悠河 (福井・敦賀気比 3)	9:34.45
②安達 京摩 (富山・龍谷富山 3)	9:35.57
③杉田 真英 (長野・佐久長聖 3)	9:37.19
▶5000m 競歩	
①小林 亮太 (東海大諏訪 3)	22:23.62
②清水 海地 (長野日大 3)	22:37.23
③大平 愛陽 (新潟・開志国際 3)	22:49.19
▶4×100m	
①北陸・福井	40.73(GR)
②富山商・富山	41.34
③柏崎・新潟	41.39
▶4×400m	
①東京学館新潟・新潟	3:18.56
②龍谷富山・富山	3:18.64
③新潟明訓・新潟	3:19.46
▶走高跳	
①五十嵐 晴人 (新潟・日本文理 3)	2.00
②本間 皓真 (新潟・万代 3)	2.00
③山田 いづる (石川・金沢 2)	2.00
▶棒高跳	
①佐藤 恭平 (新潟・十日町 3)	4.70
②加治 直紘 (石川・金沢泉丘 2)	4.50
③有賀 玄太 (高遠 1)	4.50
▶走幅跳	
①小池 哲平 (長野吉田 3)	7.15(+2.1)
②泉井 陸 (新潟・新潟工 3)	7.09(+4.6)
③山田 陽大 (東京学館新潟 1)	7.05(+3.0)
▶三段跳	
①泉井 陸 (新潟・新潟工 3)	15.36(+4.5)
②小池 哲平 (長野吉田 3)	14.56(+2.1)
③塚田 奏 (長野吉田 2)	14.54(+3.7)
▶砲丸投(6.000kg)	
①北原 博企 (新潟・開志国際 2)	15.65
②花田 李樹 (福井・敦賀 2)	14.84
③丸山 翔大 (新潟・津南中等 3)	13.88
▶円盤投(1.750kg)	
①中町 真澄 (石川・能登 3)	49.10
②北原 博企 (新潟・開志国際 2)	45.68
③ゴメス エンヒケ (福井・足羽 2)	42.85
▶ハンマー投(6.000kg)	
①塚野 巧樹 (新潟・開志国際 3)	56.93
②佐々木 健介 (新潟・新津工 2)	56.72
③林 栄真 (石川・七尾東雲 3)	56.18
▶やり投(800g)	
①花田 李樹 (福井・敦賀 2)	60.32
②中町 真澄 (石川・能登 3)	59.64
③渡邊 賢 (新潟・開志国際 3)	59.22
▶八種競技	
①竹田 俊輔 (新潟・国際情報 3)	5275
②山下 晃広 (富山・富山商 3)	5259
③赤羽 健一 (長野・下諏訪向陽 3)	5224
▶学校対校	
①新 潟・開志国際	60

②新 潟・十日町	38.5
③長 野・佐久長聖	36
【女子】	
▶100m (-1.1)	
①加藤 杏奈 (福井・敦賀 3)	12.11
②北岡 依生希 (東海大諏訪 2)	12.15
③安達 有羽 (新潟・中越 3)	12.17
▶200m (-3.4)	
①安達 有羽 (新潟・中越 3)	25.21
②加藤 杏奈 (福井・敦賀 3)	25.27
③遠山 侑里 (新潟・新潟商 2)	25.29
▶400m	
①宮本 さくら (福井・敦賀 2)	55.90
②干場 萌香 (石川・輪島 2)	56.15
③三和 瑠夏 (長野・松本国際 3)	56.53
▶800m	
①谷口 ゆき (石川・星稜 1)	2:12.36
②澤井 柚葉 (石川・星稜 3)	2:13.04
③根塚 みのり (富山・富山商 3)	2:14.83
▶1500m	
①高松 いずみ (長野・長野東 3)	4:27.03
②マーガレット アキトル (新潟・開志国際 2)	4:27.31
③高木 更紗 (長野・長野東 3)	4:29.33
▶3000m	
①マーガレット アキトル (新潟・開志国際 2)	9:36.17
②高松 いずみ (長野東 3)	9:44.31
③大塚 明実 (石川・星稜 2)	10:04.65
▶100mH(0.838m) (+0.4)	
①手塚 麻衣 (富山・高岡南 3)	13.68(GR)
②吉井 里々子 (新潟商 3)	13.80(GR)
③島田 有彩 (福井・敦賀 3)	14.19
▶400mH(0.762m)	
①近藤 美穂 (新潟・開志国際 2)	1:03.16
②磯貝 はな (新潟・新潟商 3)	1:03.17
③林 千尋 (長野・上伊那農 3)	1:03.24
▶5000m 競歩	
①滝口 ひまわり (石川・小松大谷 2)	24:35.48
②須田 菜都美 (富山商 3)	25:02.29
③磯部 あゆ (十日町総合 3)	25:05.92
▶4×100m	
①新潟・新潟	46.27
②星稜・石川	46.85
③市立長野	46.86
▶4×400m	
①敦賀・福井	3:48.90
②中越・新潟	3:53.77
③新潟商・新潟	3:53.90
▶走高跳	
①河村 彩香 (福井・鯖江 2)	1.70
②蓑輪 夢未 (福井・北陸 3)	1.70
③亀田 実咲 (石川・鵬学園 2)	1.67
▶棒高跳	
①藤家 麻鈴 (石川・星稜 3)	3.81(HR GR)
②小野 花織 (新潟・柏崎 3)	3.40(GT)
②小林 由依 (下諏訪向陽 2)	3.40(GT)
▶走幅跳	
①上嶋 葵 (福井・北陸 3)	5.85(+1.4)
②吉田 実瑚 (新潟・日本文理 3)	5.83(+2.9)
③上濱 萌楓 (石川・星稜 3)	5.77(+1.4)

▶三段跳	
①鞍田 沙耶佳 (石川・星稜 3)	12.53(+2.1)
②上濱 萌楓 (石川・星稜 3)	12.32(+0.6)
③谷本 沙柚佳 (石川・金沢二水 3)	11.99(+0.9)
▶砲丸投(4.000kg)	
①小林 弥希 (長野・松商学園 3)	12.74
②高山 陽菜 (東京学館新潟 2)	12.29
③臼井 華 (長野・更級農 3)	11.94
▶円盤投(1.000kg)	
①丸山 香奈恵 (長野・大町岳陽 3)	38.21
②笹原 夕莉奈 (富山・龍谷富山 3)	37.99
③坂井 美藍 (長野・上田染谷丘 3)	37.64
▶ハンマー投(4.000kg)	
①中嶋 美羽 (福井・敦賀 3)	52.33(GR)
②古井 瑛莉 (新潟・新潟商 3)	50.57
③北見 優花 (新潟・長岡商 3)	49.86
▶やり投(600g)	
①水上 結貴 (石川・寺井 3)	44.41
②前川 愛里 (福井・敦賀 1)	43.76
③小林 弥希 (長野・松商学園 3)	42.90
▶七種競技	
①土屋 美晏フカガ (新潟・佐渡 2)	4430
②直井 保乃花 (富山・富山高専 2)	4152
③山田 真菜 (長野・長野日大 3)	4083
▶学校対校	
①石 川・星稜	97
②福 井・敦賀	65
③新 潟・新潟商	59

◆第26回長野県中学校総合体育大会陸上競技大会混成競技

期日: 2019 年 6 月 22 日(土)

場所: 松本平広域公園陸上競技場

▶男子四種競技

①古村 拓海 (浅間 3)	2661(GR)
②小池 集万 (犀陵 3)	2534(GR)
③梶川 新 (山辺 3)	2441

▶女子四種競技

①大森 里香 (芦原 3)	2832
②荻原 希乃愛 (軽井沢 3)	2631
③佐伯 風帆 (軽井沢 2)	2548

◆第36回長野県小学生陸上競技大会

兼 第36回東海小学生リレー競技大会予選会 兼 第5回東海小学生陸上競技大会予選会

期日: 2019 年(令和元年)6 月 23 日

場所: 松本平広域公園陸上競技場

▶【男子4年】100m (-1.0)

①宮澤 悠悟 (赤穂東 4)	14.78
②岩嶋 直央 (伊那北 4)	15.16
③榎本 昊 (松川陸上クラブ 4)	15.27

▶【男子5年】100m (-1.7)

①小川 夏生 (茅野アスレックス 5)	14.05
②吉田 健広 (原小 5)	14.49
③中尾 グスタボ (白馬南 5)	14.51

▶【男子6年】100m (+1.5)

①丸山 竜平 (豊洲小 6)	12.86
②萩原 雄夢 (コメット波田 6)	12.98
③田中 駿埜 (真田クラブ小 6)	13.24

▶【男子】1000m

①熊谷 駿汰 (IS ジュニア 6)	3:05.10
②ロバーツ 舵安志 (下諏訪北小 6)	3:06.02

③有賀 央翔 (西春近北 6) 3:09.41	①梶川 新 (山辺 3) 1.82	②市川 笑花 (野沢 3) 2:21.46
▶コンバインド`A	②小平 遥暉 (高森 3) 1.76	③松下 輝来 (仁科台 3) 2:23.67
①川口 祐太朗 (TeamU6) 2015	③佐藤 克哉 (犀陵 3) 1.73	▶1500m
②田中 翔 (両小野 6) 1911	▶棒高跳	①佐藤 悠花 (下伊那松川 3) 4:45.71
③伊澤 寛成 (高遠 6) 1824	①安部 桂史郎 (原 3) 4.40(GR)	②牧内 大華 (丸子北 2) 4:45.81
▶コンバインド`B	②重田 篤希 (山辺 3) 4.10	③名和 夏乃子 (岡谷南部 2) 4:46.12
①村松 凌 (大下条小 6) 2138	③中谷 息吹 (三郷 3) 3.70	▶100mH(0.762-8.0m) (-2.9)
②堀内 来夢 (両小野 6) 2098	▶砲丸投(5.000kg)	①佐伯 風帆 (軽井沢 2) 14.54
③西尾 誓 (穂高西 AC6) 1972	①木藤 海琉 (芦原 3) 14.07(CR GR)	②荻原 希乃愛 (軽井沢 3) 14.82
▶【女子 4 年】100m (-1.6)	②高橋 勇翔 (開成 3) 12.67(GR)	③唐澤 さくら (箕輪 2) 14.84
①山下 結衣 (坂城 JAC4) 15.46	③田近 資武 (王滝 3) 12.30	▶走高跳
②有賀 空 (伊那北 4) 15.65	▶4×100m	①太田 さくら (高瀬 3) 1.60
③藤本 心美 (千栄小 4) 15.67	①開成 44.06	②原田 栞里 (赤穂 3) 1.54
▶【女子 5 年】100m (+0.2)	②北安松川 44.38	③平谷 紗菜 (鉢盛 3) 1.51
①山田 怜来 (茅野アスレックス 5) 14.42	③小諸東 44.55	▶棒高跳
②鈴木 紅彩 (四賀小 5) 14.68	【男子 1 年】	①岡田 莉歩 (軽井沢 2) 2.90
③中村 波南 (大町北 5) 14.68	▶100m (-2.9)	②北澤 咲希 (上田第五 3) 2.60
▶【女子 6 年】100m (+0.8)	①木内 光波 (浅間 1) 12.56	②深尾 美希 (三郷 2) 2.60
①大熊 杏美 (坂城 JAC6) 13.04(ER GR)	②田中 稔 (丸子 1) 12.60	▶砲丸投(2.721kg)
②寺平 祈愛 (木祖源流 TC6) 13.18(GR)	③原 颯駕 (塩尻広陵 1) 12.74	①倉田 紗優加 (南箕輪 3) 12.50
③湯澤 彩花 (松川陸上クラブ 6) 13.69	▶1500m	②松林 彩 (七二会 2) 12.21
▶【女子】1000m	①藤森 大和 (諏訪南 1) 4:37.29	③小柳 夏菜 (七二会 3) 12.05
①北原 和 (真田クラブ小 5) 3:15.55	②南澤 道大 (赤穂 1) 4:37.35	▶4×100m
②坂元 唯花 (辰野南 6) 3:16.25	③安藤 結星 (川中島 1) 4:39.28	①赤穂 50.52
③御子柴 清美 (諏訪 FA6) 3:17.74	▶走幅跳	②堀金 50.78
▶コンバインド`A	①倉澤 拓弥 (両小野 1) 5.94(+3.1)	③春富 50.79
①並木 彩華 (軽井沢 A&AC6) 2169	②柿澤 一護 (裾花 1) 5.04(-0.6)	【女子 1 年】
②山口 莉央 (安茂里小 6) 2124	③工藤 優真 (野沢 1) 4.95(+3.9)	▶100m (-2.2)
③中嶋 杏佳 (軽井沢 A&AC6) 2052	【男子 2 年】	①鷲山 芽生 (女鳥羽 1) 13.38
▶コンバインド`B	▶100m (-2.0)	②金子 亜瑠 (坂城 1) 13.51
①大森 玲花 (軽井沢 A&AC6) 1780	①鈴木 慎吾 (北安松川 2) 11.47	③山岸 音葉 (篠ノ井東 1) 13.71
②宮澤 結衣 (伊那東 6) 1769	②山本 昶瑠 (小諸東 2) 11.74	▶走幅跳
③青木 結花 (芝沢 6) 1654	③伊藤 壮一郎 (小諸東 2) 11.85	①小倉 和香葉 (茅野東部 1) 4.80(+2.0)
▶【男女混合】4×100m	【男子 3 年】	②吾妻 恭佳 (坂城 1) 4.77(+2.9)
①座光寺小(A) 54.85	▶100m (-3.4)	③小山 紗於里 (王滝 1) 4.70(+3.4)
②赤穂 55.65	①落合 華七斗 (堀金 3) 11.33	【女子 2 年】
③座光寺小(B) 56.14	②漆戸 柊哉 (諏訪西 3) 11.73	▶100m (-1.4)
◆第58回長野県中学校総合体育大会夏	③中澤 光希 (東御東部 3) 11.73	①古田 波音 (丸ノ内 2) 12.88
季大会陸上競技の部	【男子 1・2 年】	②小柳 梨乃 (東御東部 2) 12.93
期日:令和元年6月29日(土)、30日(日)	▶4×100m	③福田 笑未 (堀金 2) 12.96
場所:松本平広域公園陸上競技場	①浅間 48.24	【女子 3 年】
【男子共通】	②旭町 49.82	▶100m (-1.9)
▶200m (-1.6)	③伊那 50.12	①濱田 みなと (春富 3) 12.99
①水野 大地 (長野東部 3) 23.55	【男子 2・3 年】	②松本 恵実 (堀金 3) 13.10
②増田 光月 (長峰 3) 23.71	▶1500m	③宮下 莉瑚 (豊丘 3) 13.20
③藤原 陸生 (浅間 3) 24.22	①松尾 悠登 (下諏訪社 3) 4:16.25	【女子 1・2 年】
▶400m	②小田切 幹太 (宮田 3) 4:16.54	▶4×100m
①安坂 丈瑠 (開成 3) 50.17(CR GR)	③武田 寧登 (白馬 3) 4:18.70	①開成 53.30
②輪湖 颯 (梓川 3) 50.62	▶走幅跳	②豊科北 53.64
③近藤 皓哉 (下伊那松川 3) 51.47	①松村 喜道 (旭ヶ丘 3) 6.38(-2.6)	③浅間 54.42
▶800m	②佐々木 隆之介 (小諸東 2) 6.25(+0.1)	【女子 2・3 年】
①小坂 悠太 (仁科台 3) 2:00.33	③荒井 陽呂実 (上田第三 2) 6.24(+0.2)	▶走幅跳
②浦野 太平 (高社 3) 2:04.27	【男子混成】	①牧内 愛実 (坂城 3) 5.38(+1.9)
③山崎 優葵 (更埴西 3) 2:04.55	▶四種競技	②富山 萌衣 (坂城 3) 5.25(+1.2)
▶3000m	①荻原 巧 (高社 3) 2478	③塩澤 舞 (竜峡 3) 5.24(+2.5)
①吉岡 大翔 (川中島 3) 8:55.14	②工藤 航介 (伊那東部 3) 2288	【女子混成】
②大塚 悠剛 (信大附属松本 3) 9:20.17	③小林 幸男 (犀陵 3) 2192	▶四種競技
③和田 瑛登 (戸倉上山田 3) 9:20.27	【女子共通】	①大森 里香 (芦原 3) 2721
▶110mH(0.914m) (-3.1)	▶200m (-1.9)	②小平 奏重 (永明 3) 2258
①小池 集万 (犀陵 3) 14.67	①三澤 百佳 (開成 3) 25.81	③中嶋 愛佳 (佐久長聖 3) 2202
②内海 亮平 (上田第一 3) 14.74	②藤森 七海 (諏訪西 3) 26.51	
③古村 拓海 (浅間 3) 15.37	③中村 空夏 (諏訪南 3) 26.54	
▶走高跳	▶800m	
	①渡邊 陽乃 (佐久東 3) 2:19.11	

令和元年度関東信越地区高専陸上競技

期日:令和元年6月29日(土)、30日(日)

場所:長野市営

【男子】

▶100m (-0.3)	
①小林 嶺(長野高専 5)	11.25
②宮澤 陽斗(長野高専 4)	11.46
▶200m (+0.9)	
①高橋 和真(長野高専 5)	21.82(GR)
②小林 嶺(長野高専 5)	22.38
▶400m	
①高橋 一輝(長野高専 4)	48.46(GR)
②高橋 和真(長野高専 4)	49.70
▶800m	
①高橋 一輝(長野高専 4)	1:53.36(GR)
▶1500m	
①島田 佳祐(長野高専 4)	4:07.24
▶5000m	
①島田 佳祐(長野高専 4)	15:49.08
▶110mH(+1.4)	
①山本 温人(長岡高専・新潟)	15.25
▶400mH	
①渡辺 幸暉(茨城高専・茨城)	57.29
②宮林 祥汰(長野高専 3)	57.45
▶3000mSC	
①高橋 優(木更津高専・千葉)	9:58.99
③柳澤 太一(長野高専 2)	10:23.63
▶4×100m	
①長野高専	42.36(GR)関東信越新
▶4×400m	
①長野高専	3:23.59
▶走高跳	
①天利 友哉(長野高専 3)	1.75
②吉澤 涼(長野高専 1)	1.70
▶走幅跳	
①大溝晃平(木更津高専)	6.31(+1.8)
▶三段跳	
①天利 友哉(長野高専 3)	13.78(+2.5)
▶砲丸投(6.000kg)	
①田中 瑞樹(小山高専・栃木)	11.45
②赤澤 虎太郎(長野高専 5)	11.40
▶円盤投(1.750kg)	
①赤澤 虎太郎(長野高専 5)	33.75
▶やり投(800g)	
①今井 侑志(長野高専 4)	55.11
②角田 啓太(長野高専 2)	36.86

【女子】

▶100m (-0.3)	
①山崎 萌々子(長野高専 4)	13.26
②宮沢 知穂(長野高専 3)	13.86
▶200m (+0.5)	
①山崎 萌々子(長野高専 4)	26.80
▶800m	
①忍足 優菜(木更津高専)	2:29.59
②大橋 朱里(長野高専 4)	2:29.78
▶100mH (-0.3)	
①山崎 萌々子(長野高専 4)	15.69
▶3000m	
①大橋 朱里(長野高専 4)	11:46.66
▶4×100m	
①木更津高専	53.66(GR)
②長野高専	54.21
▶走高跳	
①佐藤 凜(木更津高専)	1.48(GR)
②宮崎 由衣(長野高専 2)	1.35
▶走幅跳	
①宮沢 知穂(長野高専 3)	4.98(+0.8)

▶砲丸投(4.000kg)	
①永原 璃桜(長野高専 1)	10.32(GR)
▶円盤投(1.000kg)	
①永原 璃桜(長野高専 1)	30.87(GR)
▶やり投(600g)	
①永原 璃桜(長野高専 1)	30.60
▶男子総合 優勝 長野 176 点	
2 位 小山 112 点 3 位 木更津 94 点	
▶女子総合 優勝 長野 131 点	

◆第 72 回長野県陸上競技選手権大会
兼 第62回東海陸上競技選手権大会予選
兼 第74回国体長野県予選会
期日:2019年7月6日-7日
場所:松本平広域公園陸上競技場

【男子】

▶100m (+0.5)	
①川上 真弥(東京・iMARE)	10.60
②中野 涼介(筑波大 M)	10.67
③松橋 大夢(国士大)	10.76
▶200m (+0.1)	
①樋口 一馬(法大 3)	21.21
②岩田 晃(ライフメッセージ AC)	21.40
③中村 颯人(長野工高)	21.78
▶400m	
①高橋 一輝(長野高専 4)	48.15
②中野 直哉(飯田病院)	48.24
③児玉 悠作(法大 1)	49.01
▶800m	
①二見 優輝(諏訪清陵高 2)	1:51.61
②高橋 一輝(長野高専 4)	1:51.71
③大月 海世(日体大 3)	1:54.97
▶1500m	
①白川 友一(須坂市陸協)	3:58.70
②片桐 悠人(長野日大高 2)	4:01.81
③島田 佳祐(長野高専 4)	4:03.12
▶5000m	
①牛山 純一(シティランナー)	14:52.24
②白川 友一(須坂市陸協)	15:22.01
③仁科 利弥(飯田市陸協)	15:24.89
▶10000m	
①牛山 純一(シティランナー)	30:57.21
②高梨 良介(トハツ)	31:22.12
③松本 郁也(東京大 3)	32:30.00
▶110mH(1.067m) (-0.5)	
①古田 和彰(東京・セトウ)	14.54
②吉村 健吾(茅野アスレックス)	14.54
③三宅 浩生(中京大 3)	14.68
▶400mH(0.914m)	
①小林 英和(ライフメッセージ AC)	50.89
②児玉 悠作(法大 1)	52.96
③熊谷 悟(松本大 2)	53.26
▶3000mSC(0.914m)	
①宮入 一海(北佐久陸協)	9:22.71
②割田 雄磨(長野市陸協)	9:45.92
③丸山 達広(高崎経大 4)	9:48.96
▶5000m 競歩	
①鈴木 英司(東海大 1)	21:02.37
②小林 亮太(東海大諏訪高 3)	21:04.37
③清水 海地(長野日大高 3)	21:21.67
▶4×100m	
①松本大	41.06

②中京大	41.40
③ライフメッセージ AC	41.43
▶4×400m	
①ライフメッセージ AC	3:13.48(KR GR)
②東海大諏訪高	3:17.79
③佐久長聖高	3:18.18
▶走高跳	
①芋川 駿(長野吉田 AC)	2.10
②尾畑 元佳(東京・ALKA)	2.00
③丸山 拓哉(松本大 4)	2.00
▶棒高跳	
①有賀 玄太(高遠高 1)	4.60
②深尾 光希(松本工高 2)	4.40
③石坂 巽海(中野立志館高 3)	4.40
▶走幅跳	
①横地 彦人(群馬・上武大 3)	7.40(-0.5)
②小山 竜司(東海大北海道 2)	7.17(-0.1)
③山浦 湊斗(国武大 1)	7.12(+0.6)
▶三段跳	
①佐藤 賢一(ライフメッセージ AC)	15.01(+0.2)
②窪田 章吾(東学大 M)	14.99(+0.4)
③増子 良平(中京大 3)	14.75(-0.2)
▶砲丸投(7.260kg)	
①米倉 朋輝(新潟医福大 4)	14.73
②竹村 地智(国武大 3)	13.43
③金子 周平(松本大 1)	12.26
▶円盤投(2.000kg)	
①北村 将也(同志社大 3)	45.18
②大庭 達也(NTF クラブ)	42.49
③奥垣内 崇史(東海大 2)	41.16
▶ハンマー投(7.260kg)	
①萩原 倅司(松本大 1)	47.84
②上原 隆伸(ターミナルズ長野)	47.27
③神田 郁実(長野市陸協)	46.71
▶やり投(800g)	
①塩川 拓(国武大 4)	67.60
②村松 卓哉(NTFCLUB)	60.82
③矢ヶ崎 奨(NTF クラブ)	59.20

【女子】

▶100m (+0.1)	
①北岡 依生希(東海大諏訪高 2)	12.11
②深澤 あまね(佐久長聖高 2)	12.12
③北沢 栞(豊科高 2)	12.17
▶200m (0.0)	
①北岡 依生希(東海大諏訪高 2)	24.64
(HR GR)	
②深澤 あまね(佐久長聖高 2)	24.91
③田村 純菜(市立長野高 3)	24.93
▶400m	
①南澤 明音(松本大 4)	57.38
②小林 舞香(東海大諏訪高 2)	58.74
③朱 櫻華(信大医陸 4)	59.77
▶800m	
①小林 舞香(東海大諏訪高 2)	2:14.59
②内山 成実(東学大 M)	2:14.68
③内山 実音(長野日大高 3)	2:15.18
▶1500m	
①高木 更紗(長野東高 3)	4:40.44
②五味 叶花(長野東高 2)	4:43.30
③守屋 有彩(春富中 3)	4:46.86
▶3000m	
①中村 柚音(伊那西高 1)	10:45.63
②川口 ののは(東海大諏訪高 1)	10:52.18

③牧内 愛華 (佐久長聖高 1)	11:00.31
▶100mH(0.838m) (-0.7)	
①中津 晴葉 (佐久長聖高 2)	14.48
②土屋 ほのか(佐久長聖高 1)	14.53
③林 千尋 (上伊那農高 3)	15.33
▶400mH(0.762m)	
①川端 涼夏 (松本土建)	58.93
②南澤 明音 (松本大 4)	59.92
③林 千尋 (上伊那農高 3)	1:04.26
▶2000mSC(0.762m)	
①北原 千菜 (長野東高 3)	7:10.08
②宮澤 花奈実 (松本深志高 3)	7:24.34
③長見 京華 (中京学院大 1)	7:36.92
▶5000m 競歩	
①溝口 友己歩 (早稲田大 4)	24:08.55
②落合 早峰 (中京大 1)	24:23.54
③畑野 実優 (松本国際高 3)	26:03.11
▶4×100m	
①市立長野高	48.03
②佐久長聖	48.20
③松本大	48.83
▶4×400m	
①松本大	3:58.48
②佐久長聖高	4:04.56
③上伊那農高	4:06.72
▶走高跳	
①小林 弓珠 (長野日大高 1)	1.66
②中島 花梨 (市立長野高 2)	1.63
③岡田 朋佳 (市立長野高 2)	1.55
▶棒高跳	
①小林 由依 (下諏訪向陽高 2)	3.40
②田中 愛 (松本国際高 3)	3.20
③有田 芽生 (松本深志高 3)	3.20
▶走幅跳	
①土屋 ほのか (佐久長聖高 1)	5.47(+0.2)
②榊原 南実(ライフメッセージ AC)	5.42(+1.2)
③宮澤 香音(下伊那農高)	5.25(+0.4)
▶三段跳	
①兼松わか菜(長野日大高 3)	11.21(+1.2)
②木田 沙耶 (松本大 3)	11.08(+0.6)
③小林 涼美 (飯山高 3)	11.05(+0.7)
▶砲丸投(4.000kg)	
①佐藤 芹香 (東女体大 4)	11.84
②小林 弥希 (松商学園高 3)	11.81
③臼井 華 (更級農業高 3)	11.31
▶円盤投(1.000kg)	
①丸山 香奈恵 (大町岳陽高 3)	38.12
②坂井 美藍 (上田染谷丘高 3)	37.82
③小林 幸音 (飯山高 3)	36.84
▶ハンマー投(4.000kg)	
①佐藤 芹香 (東女体大 4)	48.92
②坂井 美藍 (上田染谷丘高 3)	47.44
③小林 幸音 (飯山高 3)	44.02
▶やり投(600g)	
①井口 華穂(新潟医福大 M)	51.48
②濱 麗 (ライフメッセージ AC)	49.04
③湯本 珠実 (新潟医福大 2)	45.33

◆第65回全日本中学校通信陸上競技長野県大会 兼 第46回全日本中学校陸上競技選手権大会参加資格 取得競技会
期日:2019年7月20日(土)-21日(日)
場所:松本平広域公園陸上競技場

【男子1年】	
▶100m (-0.2)	
①渡辺 直弥 (穂高東 1)	12.50
②木内 光波 (浅間 1)	12.57
③田中 稔 (丸子 1)	12.58
【男子2年】	
▶100m (+0.5)	
①鈴木 慎吾 (北安松川 2)	11.39
②山本 昶瑠 (小諸東 2)	11.46
③伊藤 壮一郎 (小諸東 2)	11.53
【男子3年】	
▶100m (+0.6)	
①落合 華七斗 (堀金 3)	11.01(GR)
②漆戸 柊哉 (諏訪西 3)	11.36
③中澤 光希 (東御東部 3)	11.42
【男子共通】	
▶200m (-0.4)	
①落合 華七斗 (堀金 3)	21.88(CT GR)
②水野 大地 (長野東部 3)	22.83
③安坂 丈瑠 (開成 3)	22.88
▶400m	
①安坂 丈瑠 (開成 3)	50.18(GR)
②輪湖 颯 (梓川 3)	51.03
③近藤 皓哉 (下伊那松川 3)	51.24
▶800m	
①浦野 太平 (高社 3)	2:00.50
②山崎 優葵 (更埴西 3)	2:01.56
③杉原 立樹 (開成 3)	2:02.25
【男子1年】	
▶1500m	
①南澤 道大 (赤穂 1)	4:29.17
②藤森 大和 (諏訪南 1)	4:36.25
③安藤 結星 (川中島 1)	4:36.40
【男子2・3年】	
▶1500m	
①小坂 悠太 (仁科台 3)	4:03.47
②吉岡 大翔 (川中島 3)	4:06.39
③武田 寧登 (白馬 3)	4:08.52
【男子共通】	
▶3000m	
①小田切 幹太 (宮田 3)	9:08.44
②武田 寧登 (白馬 3)	9:12.61
③大塚 悠剛 (信大附属松本 3)	9:14.64
▶110mH(0.914m) (-0.4)	
①小池 集万 (犀陵 3)	14.50(GR)
②内海 亮平 (上田第一 3)	14.51(GR)
③古村 拓海 (浅間 3)	15.02
▶4×100m	
①小諸東	44.25(GR)
②北安松川	44.35
③箕輪	45.46
【男子共通】	
▶走高跳	
①梶川 新 (山辺 3)	1.82
②小平 遥暉 (高森 3)	1.70
③酒井 洗一 (春富 3)	1.70
▶棒高跳	
①安部 桂史郎 (原 3)	4.10
②重田 篤希 (山辺 3)	4.10
③中谷 息吹 (三郷 3)	3.60
▶走幅跳	
①下平 真吾 (春富 3)	6.57(+1.3)
②荒井 陽呂実 (上田第三 2)	6.48(+1.9)

③木村 伊吹 (御代田 3)	6.32(+2.3)
▶砲丸投(5.000kg)	
①高橋 勇翔 (開成 3)	12.84
②田近 資武 (王滝 3)	12.73
③北澤 直也 (上田第四 3)	11.64
▶四種競技	
①古村 拓海 (浅間 3)	2800(CR GR)
②内海 亮平 (上田第一 3)	2535
③梶川 新 (山辺 3)	2491
【女子1年】	
▶100m (+0.6)	
①鷲山 芽生 (女鳥羽 1)	13.15
②小田 彩音 (開成 1)	13.31
③山岸 音葉 (篠ノ井東 1)	13.34
【女子2年】	
▶100m (+1.0)	
①小柳 梨乃 (東御東部 2)	12.66
②福田 笑未 (堀金 2)	12.80
③宮澤 けい (赤穂 2)	12.90
【女子3年】	
▶100m (-1.0)	
①濱田 みなと (春富 3)	12.89
②松本 恵実 (堀金 3)	12.91
③三澤 百佳 (開成 3)	12.93
【女子共通】	
▶200m (+0.8)	
①三澤 百佳 (開成 3)	25.45
②福田 笑未 (堀金 2)	25.74
③小柳 梨乃 (東御東部 2)	25.83
▶800m	
①渡邊 陽乃 (佐久東 3)	2:14.80
②佐藤 悠花 (下伊那松川 3)	2:15.35
③守屋 有彩 (春富 3)	2:18.34
▶1500m	
①渡邊 陽乃 (佐久東 3)	4:38.75
②佐藤 悠花 (下伊那松川 3)	4:40.92
③守屋 有彩 (春富 3)	4:42.28
▶100mH(0.762-8.0m) (+0.8)	
①大森 里香 (芦原 3)	14.36
②荻原 希乃愛 (軽井沢 3)	14.53
③唐澤 さくら (箕輪 2)	14.61
▶4×100m	
①坂城	49.92
②軽井沢	50.75
③堀金	50.75
【女子共通】	
▶走高跳	
①田中 笙奈 (南宮 3)	1.57
②原田 菜里 (赤穂 3)	1.54
③太田 さくら (高瀬 3)	1.54
▶走幅跳	
①宮原 凜成 (坂城 3)	5.34(+0.6)
②宮下 留花 (坂城 3)	5.27(+1.8)
③牧内 愛実 (坂城 3)	5.22(+0.3)
▶砲丸投(2.721kg)	
①倉田 紗優加 (南箕輪 3)	13.01
②松林 彩 (七二会 2)	12.36
③秋穂 真理 (浅間 3)	11.58
▶四種競技	
①大森 里香 (芦原 3)	2812(GR)
②荻原 希乃愛 (軽井沢 3)	2692
③佐伯 風帆 (軽井沢 2)	2574

第22回白馬スノーハープクロスカントリー大会 「小学生駅伝」

(小学生全国交流クロスカントリー研修会選考会)

期日 2019年7月20日

会場 白馬スノーハープクロスカントリー競技場

結果 小学生駅伝 1.5km×6区間

県内1位(総合3位) 駒ヶ根中沢 RC 選抜 33分20秒

1区 片桐 小春、2区 玉木 輝、3区 小川 美紗

4区 矢澤 颯介、5区 真柴 愛里 6区 小松 竹千代

**県内2位(総合4位) IS ジュニア駅伝クラブ A
33分20秒**

県内3位(総合5位) 腰越 JSC 選抜 33分31秒



今年も夏の駅伝、白馬スノーハープクロスカントリー大会が県内外あわせて59チームが参加して開催されました。長梅雨の影響から、天候は曇りで涼しく、選手たちにとっては絶好のコンディションとなりました。

県内トップ争いは序盤から腰越 JSC 選抜がリードし、総合でも2位につけてレースを進めました。5区になるとそれまで県内2位の駒ヶ根中沢 RC が真柴さんの快走で県内トップが入れ替わります。6区では IS ジュニア駅伝クラブ A の松澤君が猛烈に追い上げ、3チームのどこが勝つのか最後までわからない白熱のレース展開になりました。最後は駒ヶ根中沢 RC 選抜の小松君がわずかに逃げ切り県内トップ(総合3位)でフィニッシュしました。

この大会は、白馬のさわやかな気候、ゲストラナーのランニングクリニック、レース後のバラエティに富んだふるまい、そして地元白馬の皆さんの歓迎ムードなどが好評で、楽しく参加できる大会として根強い人気があります。来年もたくさん子どもたちに参加してもらえることを期待しています。

※県内1位チームは“日清食品カップ”全国小学生クロスカントリーリレー研修大会(12月大阪府)の長野県代表チームに推薦されます。

報告：普及部長 篠原 克修

秩父宮賜杯第51回全日本大学駅伝対校選手権大会 北信越地区選考会

兼 第37回全日本大学女子駅伝対校選手権大会 北信越地区選考会

日時 2019年7月13日(土) 16時競技開始

会場 長野市営陸上競技場

女子 5000m 1組、男子 10000m 3組が実施された。

男子は新潟大学、女子は新潟医療福祉大学がそれぞれ優勝し、北信越学連の代表となった。(大学対校は男子上位8名、女子上位6名の合計時間で競っている)

男子	優勝	新潟大	4時間18分54秒
	2位	信州大学	4時間20分09秒
	3位	新潟医福大	4時間20分25秒
	4位	金沢大	4時間31分00秒
	5位	富山大	4時間34分54秒
	6位	金沢工業大	4時間57分32秒

女子	優勝	新潟医福大	1時間48分53秒
	2位	新潟大	2時間02分38秒
	5位	富山大	2時間07分27秒



照明は日本選手権混成競技と同様に、長野パルセイロ様のご配慮により、投光車4台をお借りしたが、トラック全体に照明が届かず、危険な面があるので、早期の照明設置を改めて長野市にお願いしたい。



長野陸協旗 新調

長野陸協創立70周年事業の一環として、古くなった長野陸協旗を更新することになっていたが、ようやく完成し、式典用1枚と長野と松本に1枚ずつ置き、6月の日本混成から掲揚している。残念ながら、新調後雨の日が多い……。

お 礼

平素より本協会の事業にご理解ご協力を賜り、心から感謝申し上げます。また、2019年度の年間を通してのご協賛、第103回日本陸上競技選手権大会混成競技ならびに同併設大会「第8回選抜陸上長野市大会」へのご協賛を賜り衷心から御礼申し上げます。今後ともご支援ご協力を賜りますよう重ねてお願い申し上げます。

長野陸上競技協会 会長 萩原 清

ご協賛企業各社 様 (順不同、敬称略)

◆大会の主催・共催のご協賛

信濃毎日新聞社 / SBC 信越放送(株)

◆ゴールドスポンサー

しなのメイト(株) / ミズノ(株)

◆プログラム広告 中扉

有限会社 シナノ体器 / (株)マル井

◆陸上競技場横断幕

コトヒラ工業(株) / (株) ジュネスハヶ岳

長野菅公学生服(株) / (株)中嶋製作所

(株)丸山商店

◆長野陸協 Web バナー広告

(株) 杏花印刷・Nagano Nsports / 奥アンツーカ(株)

(株)JTB 中部長野支店 / (株)アクティブライフ

医療法人社団みつはしクリニック

(株)日本旅行長野支店 / 東武トップツアーズ(株)

(株)山下フルーツ農園

◆プログラム広告 1 ページ

(株)長野銀行 / プレステージ(株)

長谷川体育施設(株)長野営業所 / 三水丸山農園

(株)キッズ・コーポレーション

あいおいニッセイ同和損害保険(株)

◆プログラム広告 1/2 ページ

中野土建(株) / (株) 匠電舎 / (株)アンドー

(株)王滝 / (株)スマイルハウス / 松本ガス(株)

セイコータイムシステム(株) / (株)ニシ・スポーツ

有限会社ユニバーサル運輸 / (株)長野ホテル犀北館

(株)ワコールホールディングス / (株)県設計

社会医療法人栗山会 飯田病院 / 菅平旅館組合

菅平高原スポーツランド サニアパーク菅平

長野交通(株) / (有)丸真小口設備工業 / 瑞広庵

日本体育施設(株) / (株) タヤマスポーツ

(株) リッチエード / (株)ヤマウラ

保険カフェ南長野店 保険カフェ千曲店

◆プログラム広告 1/2 ページ 3/5

(株)中屋スポーツ / (株) アイワ徽章

◆賛助会員

ホワイトマップ / 信教印刷(株) / ホテル信濃路

(株)テレビ信州 / (株)二葉堂

【第103回日本選手権混成競技 併設 長野市大会】

(株)エイ・アイ・エス / (株)システックス

(株)信州冷機 / (株)ながのアド・ビューロ

(株)メディアライブホールディングス

大伸鉄工業(株) / 芝上建設(株) / 降幡自動車(株)

(株)フォーアシスト / (株)スズキ自販長野

(株)スズキ自販南信 / (株) 布屋ヤマウラ

桜井甘精堂 / 富士通(株)長野支社/ 八幡屋磯五郎

シンコースポーツ(株) / (株)信越ワキタ

大坪章男 / (有)丸ノ内企画 / (株)メディアーク

長野カイロプラクティックセンター

長野陸協会議録

第44回 理事会 公示日平成31年4月4日(木)～11日

電子的方法に依る会議(長野陸協役員クラウドにて)
(すべて原案どおり承認された。)

投票参加者数 理事25名(開催要件定款第36条 定足数1/2)

監事確認 3名

議事録署名人 代表理事 内山、監事 市川

1. 協議事項(理事・監事的意思表示の結果、原案どおり可決した。)

議案第1号 役員選定・評議員選定・人事委員会委員について

議案第2号 役員・評議員選定・人事委員会委員長について

議案第3号 長野陸協R1年度要覧の発行時期の遅延について

第45回 理事会 平成31年4月13日(土) 17:00～17:15

場所: アルウィン会議室

出席者数 理事17名、監事1名

議事録署名人 代表理事 内山、監事 市川

議 事(議長 内山代表理事)

1. 協議事項(すべて原案どおり承認された。)

議案第1号 文科省生涯スポーツ優良団体表彰推薦について

2. 報告事項

(1) 役員選定・評議員選定・人事委員会の委員の確定

(2) 県教委、県スポーツ協会補助金について

(3) 長野マラソンについて

(4) 陸協旗について

(5) 年間広告、日本選手権混成広告について

(6) 賛助会員について

(7) 2019年度要覧の発行時期について

(8) 市町村駅伝審判について

第46回 理事会 令和元5年13日(月) 15:00～16:45

場所: アルウィン第1・2会議室

出席者数 理事19名、監事3名

議事録署名人 代表理事 内山、監事 宮島

議 事(議長 内山代表理事)

1. 協議事項(すべて原案どおり承認された。)
- 議案第1号 2018 年度事業報告(案)について
- 議案第2号 2018 年度決算報告(案)について
- 議案第3号 長野陸協定款細則、各種規程、申し合わせ事項の修正(案)について (※この議案は次回に変更)
- 議案第4号 2019 日本選手権混成競技について
- その他ー1 ジュニアオリンピック選手選考について
2. 報告事項
- (1) 要覧発行について
- (2) 年間公告、日本混成広告について
- (3) 2019年度長野陸協広告要領について

第20回 評議員会 (定時) 5月24日(金) 17:10～17:50

場所：県松本平広域公園陸上競技場 会議室
出席者数 評議員7名、理事8名、監事2名
議事録署名人 浦野評議員、上原評議員
議 事(議長 駒澤評議員)

1. 協議事項(すべて原案どおり承認された。)
- 議案第2号 2018年度事業報告(案)について
- 議案第3号 2018年度決算報告(案)について
2. 報告事項
- (1) 2019 日本選手権混成競技について
- (2) ジュニアオリンピック選手選考について
- (3) 令和元年度要覧発行について
- (4) 年間公告、日本混成広告のお願い
- (5) 役員登記のスケジュールについて

第21回 評議員会 令和元年5月25日(土) 17:25～17:50

場所：県松本平広域公園陸上競技場 会議室
出席者数 評議員9名、理事2名
議事録署名人 富松評議員、大坪評議員
議 事(議長 三條評議員)

1. 協議事項(すべて原案どおり承認された。)
- 議案第1号 2019・2020年度長野陸協役員(理事・監事)選任について

第47回 理事会 令和元5年26日(日) 15:40～16:50

場所：県松本平広域公園陸上競技場会議室
出席者数 理事26名、監事3名
理事以外の主席者 医事委員長横井
議事録署名人 代表理事 内山、監事 熊谷
議 事(議長 内山代表理事)

1. 協議事項(原案どおり承認された。)
- 議案第1号 会長、副会長、理事長、副理事長の選定
- 議案第2号 各専門委員会・特別委員会委員長及び専門部長の選任
- 議案第3号 各専門委員会・特別委員会委員及び専門部委員の選任
- 議案第4号 名誉役員の推薦
- 議案第5号 長野陸協対外的各種大会の団長・監督・コーチの選任
- 議案第6号 受託大会・対外的競技会の先方からの委嘱役員・競技会運営担当者について
- 議案第7号 長野陸協定款細則、各種規程、申し合わせ事項の修正(案)について
- 議案第8号 長野陸協各種大会審判編成方針案について
2. 報告事項

- (1) 要覧発行時期について
- (2) 第103回日本選手権混成競技について
- (3) 理事の任務・責任、理事会の持ち方等について
- (4) 会報、名刺等について
- (5) 競技運営委員会より役員の競技会出席について
NT0に追加受験3名、全員合格の報告

第48回 理事会 令和元7年14日(日) 17:00～18:30

場所：県松本平広域公園陸上競技場会議室
出席者数 理事30名、監事3名
議事録署名人 代表理事 内山、監事 熊谷
議 事(議長 内山代表理事)

1. 協議事項(議案第8号は継続審議となった。それ以外はすべて原案どおり承認された。)
- 議案第1号 会長、副会長、理事長、副理事長の選定
- 第1号 長野県縦断駅伝について
- 第2号 U20日本選手権リレー出場について
- 第3号 2020年東日本医科学生陸上競技大会について
- 第4号 都道府県女子駅伝団長交替について
- 第5号 これまでの競技会の反省
- 第6号 全国小学生交流大会選手団について
- 第7号 名誉役員(参与)の追加について
- 第8号 登録規程の修正について
- その他 長野県スポーツ協会補助金について
2. 報告事項
- (1) 要覧・会報166号発行について<7月27日発行予定>
- (2) 各都道府県陸協役員交替について
- (3) 補正予算について、次回理事会(8/10)で審議し、評議員会に諮ります。補正が必要な場合は7月末までに理事長宛に具体的な内容についてご連絡下さい。
- (4) ジュニアコーチ講習会について

お知らせ

1. 長野陸協定款の改定

2019 年 4 月 1 日に長野陸協定款を改定しました。同時に、定款細則を制定しました。長野陸協は一般財団法人のため、「一般社団法人・一般財団法人に関する法律」及びその細則等と、長野陸協定款や諸規程により運営しなければなりません。是非、要覧にてご確認をお願いします。

2. 平成 31 年度一令和元年度 長野陸協要覧の発行

大変遅れておりました今年度の要覧は、7 月 27 日に発行しました。遅れた理由は、定款改定、細則制定作業に加え、改選期のため、新役員の確定を待って作業を進めたためです。都道府県各陸協も、5 から 6 月にかけて、改選するところがほとんど(法律に則ればこの時期になります)です。長野陸協細則では、改選期における役員(理事・監事)の選任方法と業務執行について新たに定義したため、次回からはスムーズに行えると思います、ご意見等をお寄せ下さい。

3. 長野陸協主催大会の審判編成方針確定

第 47 回理事会にて競技運営員会から提案された「長野陸協主催大会の審判編成方針（安）」を審議、議決しました。当面の競技会編成方針は下記内容のとおり行います。また、実働審判員が不足しておりますので、是非ご協力をお願いします。

長野陸協主催大会の審判編成方針（抜粋）

長野陸協主催大会の審判編成については以下のとおりとし、各項目は上位の内容を優先する。

運営役員（以下の順番に配置する）

- ・本協会役員（理事・監事）、名誉役員を中心に配置する。
- ・本協会競技運営員会メンバーを優先し配置する。
- ・本協会以外の団体から選出された審判員。

競技役員

- ・審判長は NT0・JT0 有資格者または、原則として S・A 級審判員を配置する。
- ・各部署主任は、原則として S・A 級審判員とし、その部署に精通した者を配置する。
- ・本協会審判講習会で担当した部署を優先する。
- ・60 歳以下の B 級審判員は部署を固定せず、様々な部署を 3～5 回は経験するよう配置する。
- ・審判意向調査の希望部署を考慮する。

その他

- ・審判委嘱状は、大会 2 週間前には担当審判員に届くようにする。また、長野陸協 web で公開する。
- ・意向調査で希望があっても委嘱されない場合がある。その場合、各支部の審判部長が担当審判員に連絡する。
- ・当日欠席する場合は、極力代理を立て、競技運営委員長または審判部長に連絡する。
- ・2019 年度の課題として、審判日当の値上げ、運営役員及び主任手当の支給、有料道路代金、高速代金及び相乗りの旅費等について検討する。また、バーコードでの審判受付システムについても研究する。

日本選手権混成競技は以下のとおり実施している

- ・長野陸協審判編成方針に従う。
- ・2018 年度の編成を基本とする。
- ・45 歳未満審判員を優先し、原則として 70 歳未満とする。
- ・60 歳以上 B 級審判員は原則として委嘱しない。
- ・改選期は長野陸協新旧役員で対応する。

以上

4. 審判昇格について

日本陸連の規定変更により、S 級公認審判員資格審査が 55 歳（その年度の 3 月 31 日現在）に引き下げられました。条件を満たす方は是非申請をして下さい。

また、A 級昇格についても積極的に申請をお願いします。長野国体に向けては、A 級・S 級の審判員が必要となります。これについてもよろしくお願いします。

ー 公認審判員推薦並びに資格取得者のための内規 ー
（一部抜粋）

①公認審判員規程第 4 条に該当し、心身共に健康で競技規則に精通し、熟練した審判技術を持ち好ましい人間関係を有すること。

〔注〕ー A 級公認審判員で満 10 年を経過し、満 55 歳に達した者（推薦年度の 3 月末日に）は、S 級公認審判員となる資格を有する。

☆今年度の審判講習会は、2020 年 3 月 15 日(日)、松本大学にて開催予定です。今から空けて下さい。

5. ワールドランキングポイントについて

昨年の日本選手権混成競技監督会議において、説明があり、世界を目指す選手には動向が注視されています。国際陸連（IAAF）は「ワールドランキング制度」について、今年のドーハ世界選手権での採用を見送り、今回はこれまでと同様に「参加標準記録」での参加資格になりました。来年の東京五輪から正式に導入されることが決まったとのこと。

「2020 年は標準記録とランキングの併用となり、高い水準に設定された標準記録突破者ではほぼ半数を見込み、各種目に割り振られた人数枠（ターゲットナンバー）によって残りの選手をランキング上位者で埋める。」ということのようです。

詳細は、IAAF のホームページ（下記 URL 参照）並びに解説が日本陸連ホームページに掲載されているので確認して下さい。日本混成でもこのポイントをめぐり、走幅跳のピット（風向）をどうするか等、事前に選手に確認をしましたが、大会の格付け、競技の風速や順位などによってポイントが異なってくるので、理解しにくい面もあります。また、種目間の競技性を比較するには、役立つと思います。世界を相手に戦うためには、この制度の理解と戦略も必要でしょう。

<https://www.iaaf.org/world-rankings/introduction>

2019 年 7 月 16 日現在のポイントを見ると・・・

100m： 桐生選手11位 1282点、小池選手21位 1241点
走高跳： 戸部選手 3位 1323点、衛藤選手14位 1234点
十種競技： 右代選手25位 1201点、中村選手43位 1164点
得点の概要や規則も掲載されています。

6. ジュニアコーチ講習会について

【主催】公益財団法人日本陸上競技連盟、公益財団法人日本スポーツ協会

【主管】公益財団法人日本陸上競技連盟普及育成委員会、長野陸上競技協会

開催会場・日程 12 月 1 日 (日)・12 月 7 日 (土)・

12 月 8 日 (日) 長野高専で開催

申込締め切り 10 月 27 日 (日)

web を参照して申込をして下さい。

<https://www.jaaf.or.jp/development/coachlicense/juniorcoach.html#03> 日本陸連のホームページから申込をして下さい。

☆公認指導者が 2 名以上いないチームは、クロスカントリー予選会への出場を認めていない陸協もあります。是非、取得し最新の情報で指導して下さい。

7. ”日清食品カップ”

第 35 回全国小学生陸上競技交流大会長野県選手団

期日：2019 年 8 月 10 日 (土)

会場：神奈川県横浜市・日産スタジアム

種 目	性別	氏 名	所 属	学年
男子 5 年 100m	男	小川 夏生	茅野アスレックス	5
男子 6 年 100m	男	丸山 竜平	豊洲小	6
男子 コンバインド A	男	川口 祐太郎	Team U	6
男子 コンバインド B	男	村松 凌	大下条小	6
女子 5 年 100m	女	山田 怜来	茅野アスレックス	5
女子 6 年 100m	女	大熊 杏美	坂城 JAC	6
女子 コンバインド A	女	並木 彩華	軽井沢 A&AC	6
女子 コンバインド B	女	大森 玲花	軽井沢 A&AC	6
混合 4 × 100mR	男	春原 秀	座光寺小	6
	男	木内 憲琉		6
	男	今村 信晴		6
	女	小池 悠		6
	女	千葉 唯花		6
	女	萱間 美祈		6

監 督

篠原 克修 普及部長 ※ 長野陸協普及部長

指導者

横打 史雄 普及強化委員長 ※ 長野陸協普及強化委員長

大坪 裕 普及部トレーナー ※

支援コーチ

篠原 夏季 茅野アスレックス 短距離 ※ 普及強化コーチ

塩野入 良夫 坂城 JAC 短距離

丸山 勝美 豊洲小 短距離

跡部 定一 軽井沢 A&AC コンバインド ※ 長野陸協ジュニア部長

内川 理津男 Team U コンバインド

和田 洋明 大下条小 コンバインド

滝沢 翔太 座光寺小 リレー

※公認スポーツ指導者

ユニバーシアード

デーデー ブルーノ君 (東海大 2)

4 × 100m 優勝 38 秒 92

(第 4 走者)

オーダー：宮本大輔 (東海大) → 染谷圭大 (中央大) → 山下潤 (筑波大) → デーデーブルーノ

100m：予選 3 着 10.42、準決 4 着 10.50

和田 有菜さん (名城大 2)

3000m 4 位入賞 15:56.94

1500m は欠場

第 30 回ユニバーシアード競技大会
(2019/ナポリ)

7 月 8 日 (月) ～ 13 日 (土)

会場：イタリア・ナポリ

陸上競技選手団 金メダル：8、銀メダル：6

銅メダル：5、入賞 (第 4 位-第 8 位)：15

長野陸協からのお願い

- 2019 年度未登録者は至急登録をお願いします。
- 要覧は 7/27 発行しました。各支部総務部長からお受け取り下さい。**購入希望者は事務局へご連絡下さい。
- 「**長野陸上競技協会創立 70 周年記念誌**」販売中
記念誌が、若干残っております。希望者は、長野陸協 HP の申込用紙か、E-mail: info07@nagano-rk.com までご連絡をお願いします。
1 冊税込み 2,000 円 (郵送は送料 100 円追加)、代金は指定口座に振り込みのこと。

4. 栄章関係

長野陸協各種栄章の推薦については、各地区陸協が取りまとめ、長野陸協事務局へ 10 月 11 日 (金) 必着 (事務局へ電子データ) です。各支部、各地区陸協で早めにご準備をお願いします。(事務局長)

16P の予定が 20P になり、さらにコストを確認すると、印刷、製本の関係で 20P > 24P なのだそうです。経費削減を最優先していますので、本号は 24P で発行です。要覧入稿後、18-21 日の 3 日間で作業したため、寄稿・投稿者以外は拙稿となりました。ご協力いただいた皆様に感謝します。8 月には全国小・中・高・高専大会が開催されます。練習の成果を発揮し、心に残る大会となりますようご祈念申し上げます。4 人目の 9 秒台にも注目です。